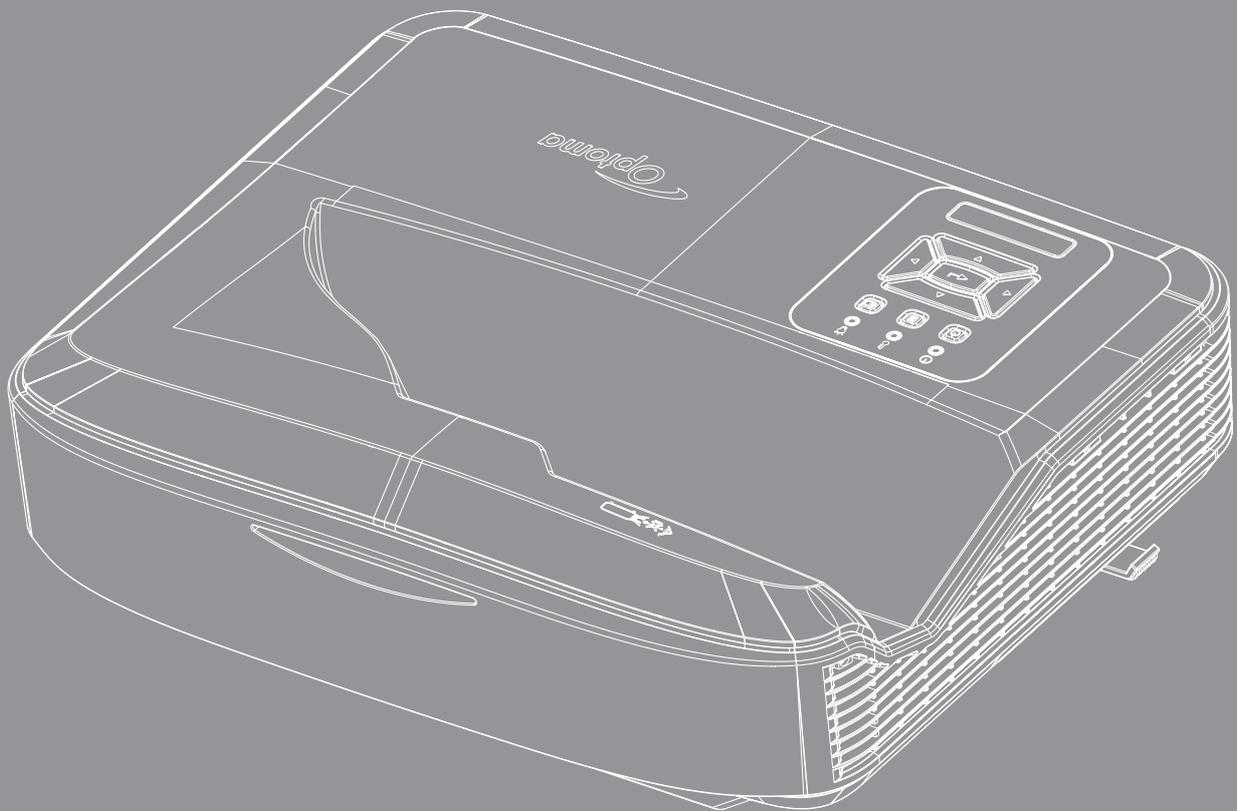




# DLP®プロジェクター



ユーザーズ  
マニュアル



# 目次

<b>安全</b> .....	<b>4</b>
重要な安全な指示.....	4
レンズのクリーニング.....	5
レーザー放射安全情報.....	6
著作権.....	7
免責事項.....	7
商標の表明.....	7
FCC.....	7
EU諸国に対する適合宣言.....	8
WEEE.....	8
<b>はじめに</b> .....	<b>9</b>
製品の概要.....	10
接続.....	11
リモコン.....	13
<b>設定およびインストール</b> .....	<b>14</b>
プロジェクターの設置.....	14
プロジェクターへのソースの接続.....	16
プロジェクター画面の調整.....	17
プロジェクターのピント調整.....	18
リモコンのセットアップ.....	19
<b>プロジェクターの使用</b> .....	<b>21</b>
プロジェクタの電源オン/オフ.....	21
入力ソースの選択.....	22
メニュー項目間での移動および機能.....	23
OSDメニューツリー.....	24
ディスプレイ 画像設定メニュー.....	34
ディスプレイゲーミング強化メニュー.....	36
3Dメニューを表示します.....	37
ディスプレイアスペクト比メニュー.....	38
ディスプレイエッジマスクメニュー.....	40
ディスプレイズームメニュー.....	40
ディスプレイデジタルレンズ移動メニュー.....	40
ディスプレイ映像移動メニュー.....	40
ディスプレイ幾何補正メニュー.....	40
ディスプレイリセットメニュー.....	40

オーディオ設定メニュー .....	41
オーディオミュートメニュー .....	41
オーディオマイクメニュー .....	41
オーディオ音量メニュー .....	41
オーディオマイク音量メニュー .....	41
セットアップ投影メニュー .....	42
セットアップスクリーンタイプメニュー .....	42
セットアップフィルター設定メニュー .....	42
セットアップ電源設定メニュー .....	43
セットアップセキュリティメニュー .....	43
セットアップHDMIリンク設定メニュー .....	44
セットアップテストパターンメニュー .....	44
セットアップリモート設定メニュー .....	44
セットアッププロジェクターIDメニュー .....	45
セットアップオプションメニュー .....	45
セットアップOSDリセットメニュー .....	47
ネットワークLANメニュー .....	47
ネットワークコントロールメニュー .....	48
セットアップ ネットワーク コントロール設定メニュー .....	49
情報メニュー .....	54

## **追加情報 ..... 55**

互換解像度 .....	55
RS232 ポート設定および信号の接続 .....	60
投射画像サイズと投射距離(対角線) .....	61
プロジェクターのサイズおよび天井マウント設置方法 .....	63
IRリモコンコード .....	64
故障かなと思ったら .....	66
警告インジケータ .....	68
仕様 .....	69
RS232 protocol function list .....	70

# 安全

	正三角形に矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない「危険な電圧」がかかっていることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス(修理点検法など)に関する指示があることをユーザーに通知するものです。

この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

## 重要な安全な指示

本製品は家庭用レーザー製品として使用します

等級1:家庭用レーザー製品

EN 50689:2021



- ビームを凝視しないでください。RG2  
高輝度の光源に関しては、ビームを直接凝視しないでください。RG2 IEC 62471-5:2015
- このプロジェクターは、IEC 60825-1:2014のクラス1レーザー製品で、IEC 62471-5:2015の要件を伴うリスクグループ2に属します。
- 子供を監督し、プロジェクターからの光線はどんな距離からでも見つめさせないようにしてください。
- プロジェクターのレンズ前でリモコンを操作してプロジェクターを起動させる場合は、特にご注意ください。
- ユーザー各位は、ビーム経路に双眼鏡や望遠鏡などの光学機器を使用しないようにご注意ください。
- 通気口を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気孔を塞がないような場所に設置してください。例えば、多くの物が置いてある面にプロジェクターを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
- プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。火災や感電の原因になります。ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器(アンプを含む)など、熱源のそばに設置しないでください。
- プロジェクター内部に、異物や液体が侵入しないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
  - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
    - (i)室温が5°C ~ 40°C (41°F ~ 104°F)の範囲に保たれていることを確認します。
    - (ii)相対湿度は10% ~ 85%
  - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
  - 強い磁場を生成する機器の近く。
  - 直射日光の当たる場所。
- 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的な破損/乱用は、次のような場合をいいます(但し、これは一部の例です):
  - 装置を落下した。
  - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
  - プロジェクターに液体をこぼした。
  - プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
  - プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かか緩んでいる音がする。
- 不安定な場所にプロジェクターを置かないでください。プロジェクターが転倒してけがの原因となるか、または機

# 安全

器が破損することがあります。

- 操作中、プロジェクターレンズから出る光線を遮らないでください。物体が光線で加熱されて溶解、焼損、失火の原因となります。
- プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。
- 安全に関係するマーキングについては、プロジェクターの筐体をご覧ください。
- 本機の修理は、公認のサービススタッフのみが行えます。
- 製造元の指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
- 操作中にプロジェクターレンズをのぞき込まないでください。高輝度の光が目には損傷を与える危険があります。
- 本プロジェクターは、光源の寿命を自動的に検知します。
- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレー筐体は、中性洗剤を軽く湿らせた柔らかい乾いた布で拭いてください。本体を研磨材入りクリーナー、ワックス、溶剤などでお手入れしないでください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 振動や衝撃を受ける可能性のある場所に、プロジェクターを設置しないでください。
- レンズは素手で触らないでください。
- 保管時は、リモコン内の電池を外してください。電池を長時間リモコンに入れたままにしておくと、液漏れが起きる場合があります。
- 油やタバコからの煙に曝される場所にプロジェクターを保管しないでください。プロジェクターの性能に不利な影響が及ぶ可能性があります。
- プロジェクターの設置は正しい向きに行ってください。非正規の設置は、プロジェクター性能に影響する場合があります。
- プロジェクターには、テーブルタップまたはサージ保護電源をご使用ください。停電や電圧異常で機器が使用不能になる場合があります。

## レンズのクリーニング

- レンズのクリーニングの前に、必ずプロジェクターをオフにして、電源コードを抜いて本体の温度が下がるのを待ってください。
- ホコリを払うには圧縮空気スプレーをご使用ください。
- レンズは、クリーニング用のクロスで静かに拭いてください。レンズは素手で触らないでください。
- レンズのクリーニングにはアルカリ/酸性洗剤またはアルコール等の揮発性溶剤を使わないでください。クリーニングの最中にレンズが損傷した場合は、保証の対象外となります。



警告：レンズからホコリや汚れを取るのに、可燃性ガスを含むスプレーは使わないでください。プロジェクター内の熱により引火する可能性があります。



警告：プロジェクターがウォームアップ状態では、レンズクリーニングを行わないでください。レンズ表面のフィルムが剥がれる恐れがあります。



警告：硬い物でレンズを拭いたり、叩いたりしないでください。

感電防止のため、本体および周辺装置は正しく接地(アース)する必要があります。

当装置には3ピン接地付き電源プラグが備わっています。電源プラグの接地ピンは撤去しないでください。これは安全機能です。コンセントに入らない場合は、電気技師にお問い合わせください。プラグの接地する構造を破壊しないでください。

# 安全

## レーザー放射安全情報

- 本製品はCLASS 1レーザー製品 - IEC60825-1:2014のリスクグループ2に分類され、IEC 62471-5:Ed. 1.0に定義されたリスクグループ2, LIP (Laser Illuminated Projector)として、21 CFR 1040.10および1040.11に準拠しています。詳細は、2019年5月8日付Laser Notice No. 57を参照。
- 高輝度の光源に関しては、ビームを直接凝視しないでください。RG2 IEC 62471-5:2015



- プロジェクターの電源を入れる際は、投影範囲にいる人がレンズを見ていないことを確認してください。
- レーザー光路に反射物(拡大鏡など)を置かないでください。レンズから投射される光路は広範囲であるため、レンズから出てくる光の方向を変換させるあらゆる種類の異常な物体が、火災や目の損傷などの予期しない結果を引き起こす可能性があります。
- ユーザーガイドによって特に指示されていないどんな操作または調整でも、レーザーの放射にさらされる危険性を生み出します。
- プロジェクターを開けたり分解しないでください。レーザー放射の暴露によって負傷することがあります。
- プロジェクターの電源が入っているときにレーザービームを見つめないでください。明るい光によって目に永続的な障害が生じる恐れがあります。

コントロール、調整または操作手順に従わないと、レーザー放射の暴露によって負傷する恐れがあります

# 安全

## 著作権

当出版物は、全ての写真、挿絵、ソフトウェアを含め著作権所有で、国際的著作権保護法によって保護されています。作成者の書面による同意がない限り、当マニュアル全部または一部を複製することはできません。

©著作権2021

## 免責事項

当文書内の情報は予告なしに変更される場合があります。製造元は記載内容を代表、または保証することはありませんし、また商業性の暗黙の保証および特定の目的への適合性に関する責任は負いかねます。製造元は当出版物の内容に関して時に応じて変更する権利を有し、またそのバージョンや変更に関する通知の義務は一切持たないものとします。

## 商標の表明

KensingtonはACCO Brand社の米国における登録商標であり、世界における各地の登録済または申請中のものも含まれます。

HDMIおよびHDMIロゴさらにHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国及びその他の国でのHDMIライセンスングLLCの商標または登録商標です。

DLP®, DLP LinkおよびDLPのロゴはTexas Instrumentsの登録商標、またBrilliantColor™もTexas Instrumentsの商標です。

当マニュアルに記載された他の全ての製品名は、個々の会社に帰属し、識別用に使用されています。

## FCC

本装置は検証済みであり、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これら制限は住居に設置した際に、有害な干渉への適切な保護を提供するために規定されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオン・オフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

### 通知:シールド付きケーブル

他のコンピュータ装置へのすべての接続には、FCC規制に準拠するためにシールド付きケーブルを使用する必要があります。

### 注意

FCC準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に製造元から承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

### 操作条件

本製品はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます：

1. 電波障害を起こさないこと、
2. 本装置は誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

# 安全

本装置は検証済みであり、FCC規則パート15に準じて、クラスBデジタル機器の制限事項に準拠しています。これら制限は、装置が商業環境で操作される際、有害な干渉から合理的な保護を提供すべく設計されています。本装置は高周波エネルギーを生成、使用または放射する可能性があり、指示に従って設置・使用しなかった場合には、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

当装置の住所環境での使用は有害な干渉を発生する可能性があり、その場合ユーザー負担で干渉を解決する手段を講じる必要があります。

## 通知:カナダのユーザー

当クラスBデジタル機器はカナダ規制ICES-003に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

## EU諸国に対する適合宣言

- EMC指令2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令2014/35/EU
- R & TTE指令2014/53/EU (製品にRF機能が搭載されている場合)

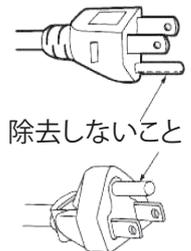
## WEEE



### 廃棄に関する指示

この電子デバイスを処分するとき、ごみ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え地球環境を最大限に保護するため、本製品をリサイクルしてください。

**注意:** 当装置には3ピン接地付き電源プラグが備わっています。電源プラグの接地ピンは撤去しないでください。このプラグは接地タイプのコンセントにのみ適合します。これは安全機能です。コンセントに入らない場合は、電気技師にお問い合わせください。プラグの接地する構造を破壊しないでください。



**警告:** メインプラグの接地ピンは除去しないでください。本装置には3接点の接地タイプのプラグが備わっています。このプラグは接地タイプのソケットにのみ適合します。これは安全機能です。プラグがメインソケットに入らない場合は、電気技師にお問い合わせください。プラグの接地する構造を破壊しないでください。

For J55022

### 注意

この製品はクラスA情報技術装置です。住宅環境で使用する場合は、電波障害を発生させる恐れがあります。その際、この製品の利用者は、適切な手段を講ずることが必要とされることがあります。

For J55032

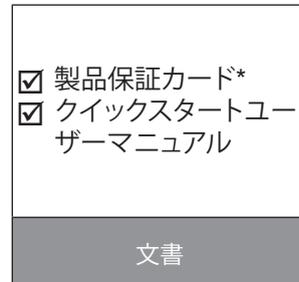
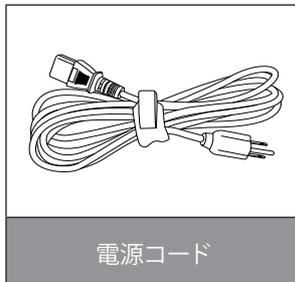
注記: クラスA要求を満足する機器は、住宅環境内で放送サービスの適切な保護を提供しないおそれがある。

# はじめに

## パッケージの内容

注意深く開封して、標準アクセサリ一覧に記載されている品目が揃っていることを確認してください。お買い上げの型番、仕様および地域によっては、光学アクセサリの一部がご利用になれない場合もあります。お買い上げの地域をお確かめください。アクセサリは地域によって差異がある場合があります。

製品保証カードは特定の地域でのみ供給されます。詳細はお買い求め店にお問い合わせください。



### 注:

- リモコンには電池が同梱しています。
- \*欧州向けの保証情報については[www.optoma.com](https://www.optoma.com)にアクセスしてご覧ください。



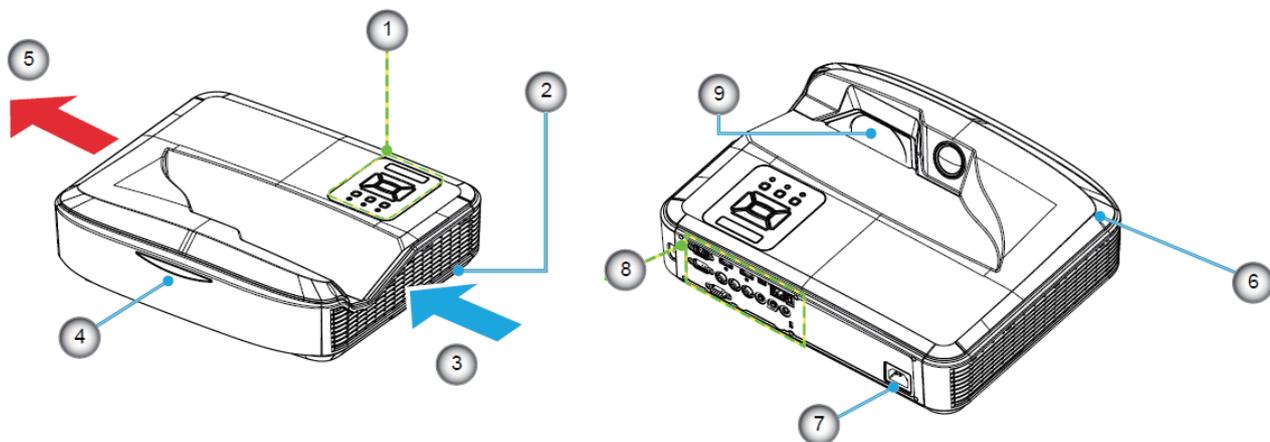
OPAM 保証 QRコードをスキャンするか、下記のURLにアクセスしてください。  
<https://www.optoma.com/us/support/warranty-and-return-policy/>



アジア太平洋QRコードをスキャンするか、下記のURLにアクセスしてください。<https://www.optoma.com/support/download>

# はじめに

## 製品の概要



### 注:

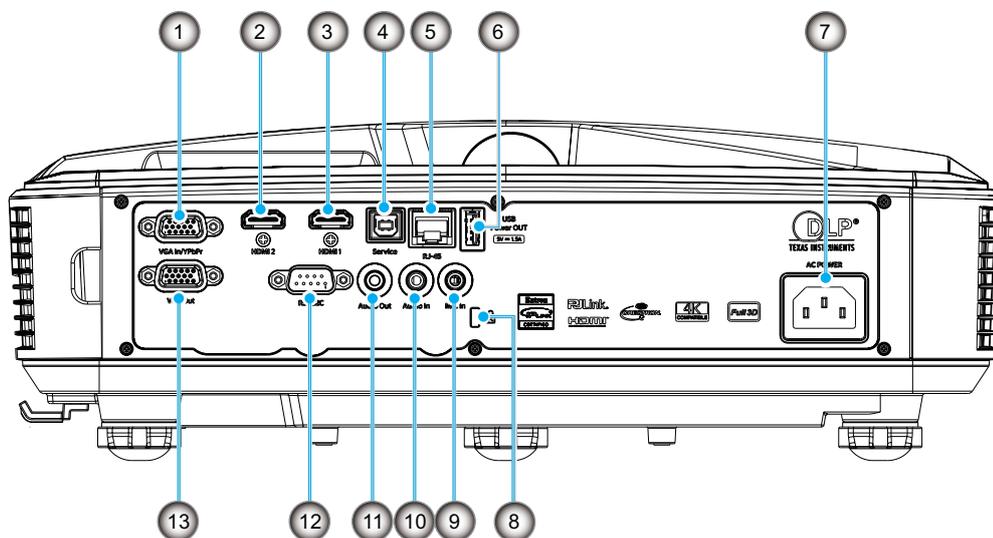
- プロジェクターの給排気孔を塞がないでください。
- 閉鎖したスペースでプロジェクターを動作させる場合、給排気孔の前方には最低30 cmの余裕を持たせてください。

番号	項目
1.	コントロールパネル
2.	フォーカススイッチ
3.	通気口(吸気)
4.	赤外線レシーバー
5.	通気口(排気)

番号	項目
6.	スピーカー
7.	電源ソケット
8.	入力/出力
9.	レンズ

# はじめに

## 接続

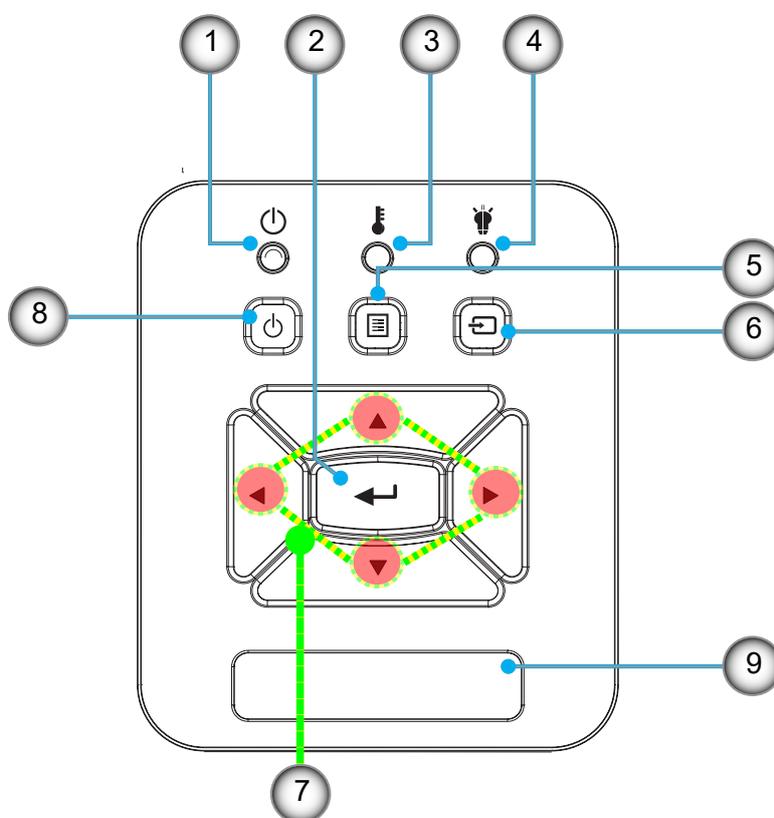


番号	項目
1.	VGA入力/YPbPrコネクタ
2.	HDMI 2コネクタ
3.	HDMI 1コネクタ
4.	USBタイプBコネクタ
5.	RJ45コネクタ
6.	USBパワー出力(5 V /1.5 A)コネクタ

番号	項目
7.	電源ソケット
8.	ケンシントン™ロックポート
9.	マイク入力コネクタ
10.	オーディオ入力コネクタ
11.	オーディオ出力コネクタ
12.	RS232コネクタ
13.	VGA出力コネクタ

# はじめに

## コントロールパネル

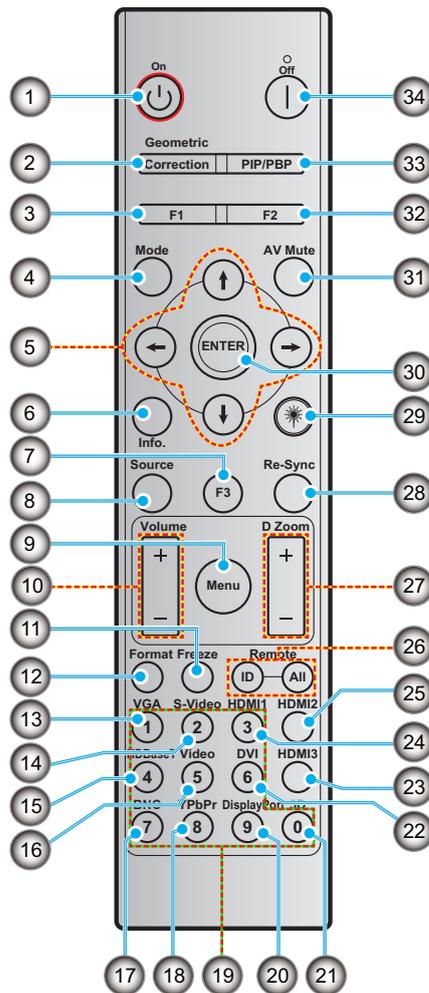


番号	項目
1.	電源LED
2.	エンター
3.	温度LED
4.	ランプLED
5.	メニュー

番号	項目
6.	入力
7.	4方向選択キー
8.	電源/スタンバイボタン
9.	赤外線レシーバー

# はじめに

## リモコン



番号	項目
1.	電源オン
2.	幾何補正
3.	ファンクションボタン (F1) (定義可能)
4.	モード
5.	4方向選択キー
6.	情報
7.	ファンクションボタン (F3) (定義可能)
8.	ソース
9.	メニュー
10.	音量-/+
11.	フリーズ
12.	フォーマット(アスペクト比)
13.	VGA
14.	S-Video (非対応)
15.	HDBase-T (非対応)
16.	ビデオ
17.	BNC (非対応)

番号	項目
18.	YPbPr (非対応)
19.	数字キーパッド (0 ~ 9)
20.	Displayポート (非対応)
21.	3D
22.	DVI (非対応)
23.	HDMI 3 (非対応)
24.	HDMI 1
25.	HDMI 2
26.	リモコンID/リモコン全部
27.	デジタルズーム -/+
28.	再同期
29.	レーザー
30.	エンター
31.	AV消音
32.	ファンクションボタン (F2) (定義可能)
33.	PIP/PBP (非対応)
34.	電源オフ

**注:**

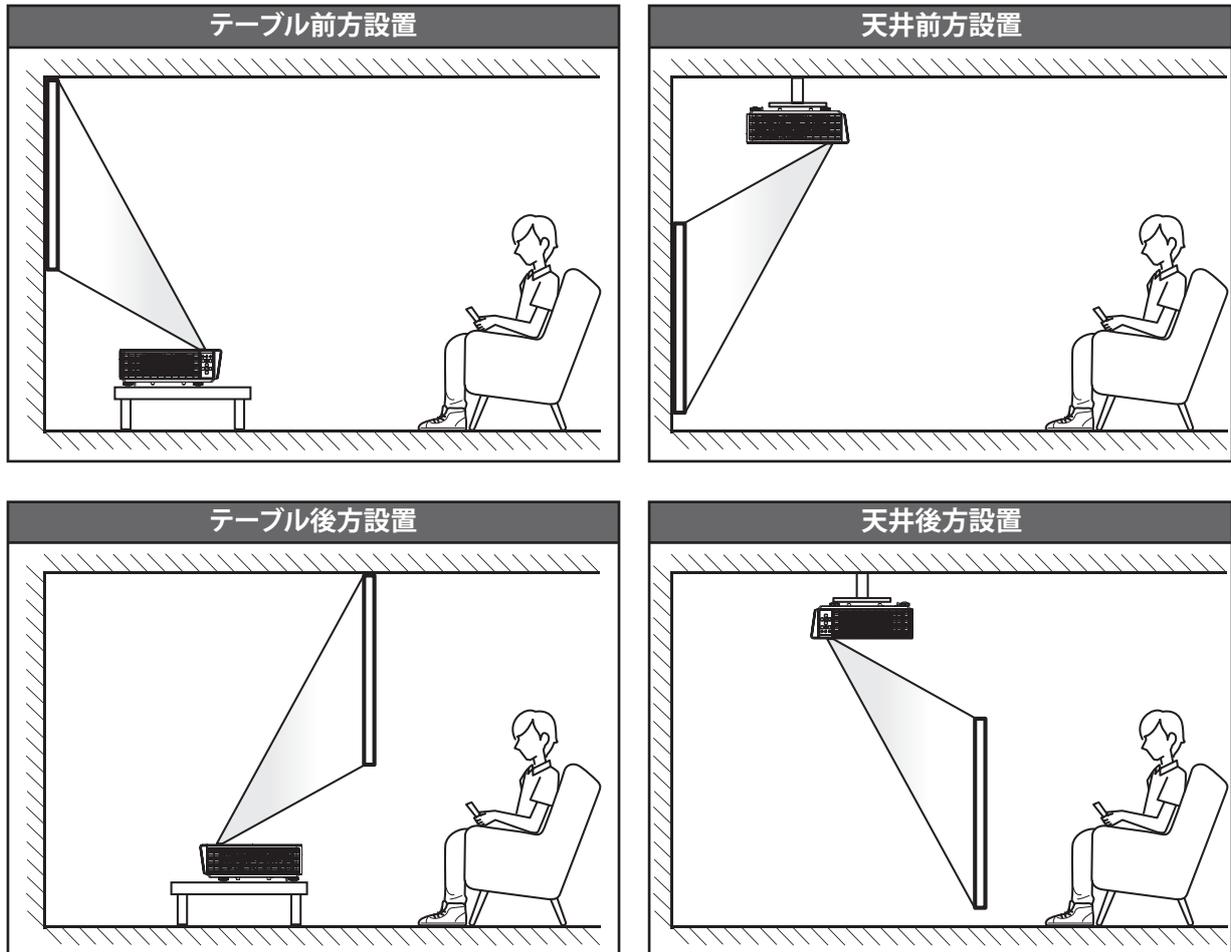
- モデルによっては対応していない機能があるので、対応するキーが無効となる場合があります。
- Wired IR 機能には非対応です。

# 設定およびインストール

## プロジェクターの設置

当プロジェクターは4つの設置方法が採用できる設計となっています。

お部屋のレイアウトやお好みによって設置場所を決定できます。考慮する要素はスクリーンのサイズと場所、適切なコンセントの場所、プロジェクターの場所や他の装置との距離などです。



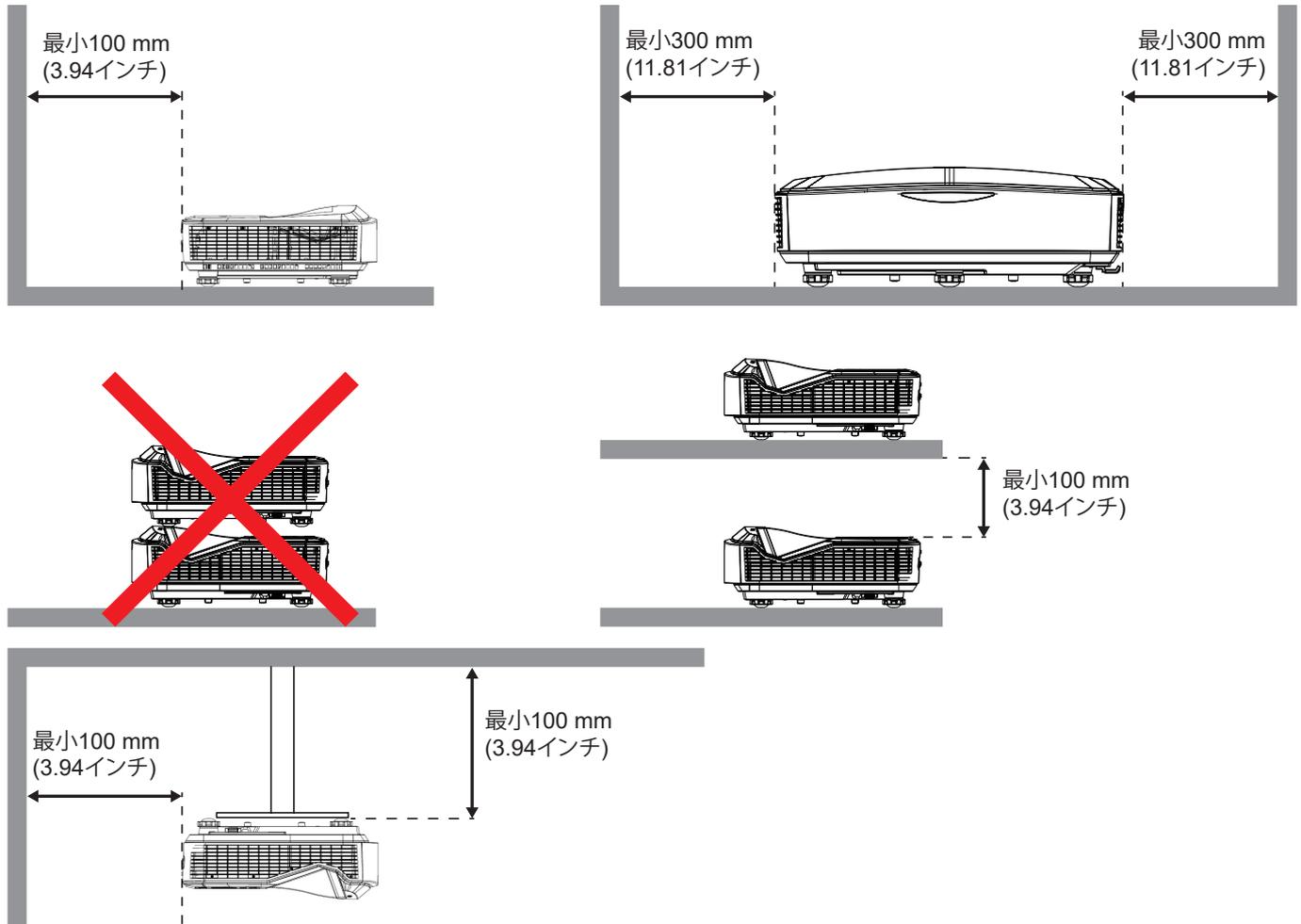
プロジェクターは水平面に置かれ、スクリーンに対して90度/垂直になるようにします。

- スクリーンサイズに応じたプロジェクターの場所を決めるには、61ページにある距離対応表をご参照ください。
- 距離に応じたスクリーンサイズを決めるには、61ページをご参照ください。

**注:** プロジェクターがスクリーンから離れれば離れるほど投射画像は大きくなり、垂直位置も高くなります。

# 設定およびインストール

## プロジェクター設置の注意



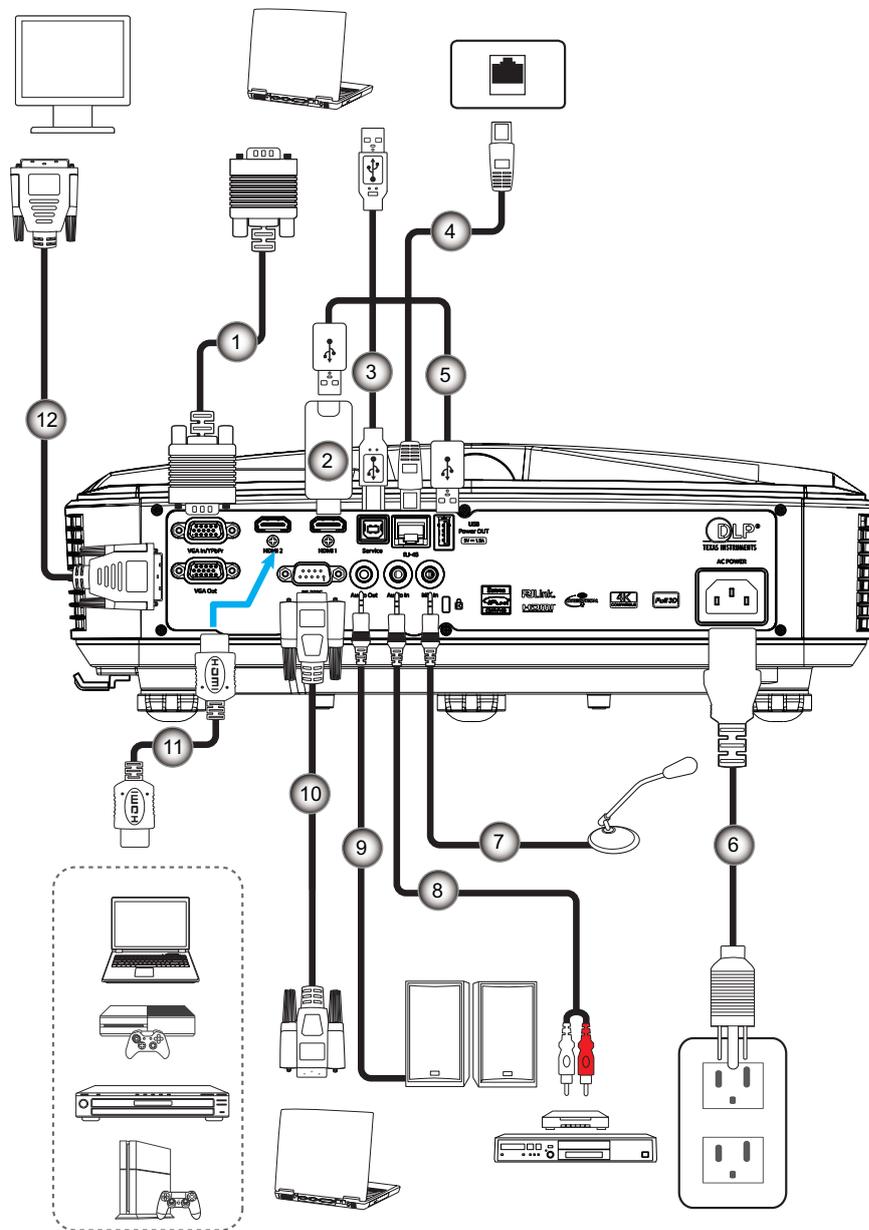
- 給気口が排気口からの空気を吸わないよう確認してください。
- プロジェクターをエンクロージャ内で動作させる場合、プロジェクター動作中のエンクロージャ内温度が動作温度を超えないこと、給排気口が塞がれないことを確認してください。
- 全てのエンクロージャは放熱条件を満たして、排気が循環しないようにします。これが満たされないとエンクロージャの温度が動作温度範囲内でも装置がシャットダウンする可能性があります。

### 注:

- 前方、天井、下方投影に対応します。

# 設定およびインストール

## プロジェクターへのソースの接続



番号	項目
1.	VGAケーブル
2.	HDMIドングル
3.	USB A～Bケーブル
4.	RJ45ケーブル
5.	USB A～Aケーブル
6.	電源コード

番号	項目
7.	マイクケーブル
8.	オーディオ入力ケーブル
9.	オーディオ出力ケーブル
10.	RS232ケーブル
11.	HDMIケーブル
12.	VGA出力ケーブル

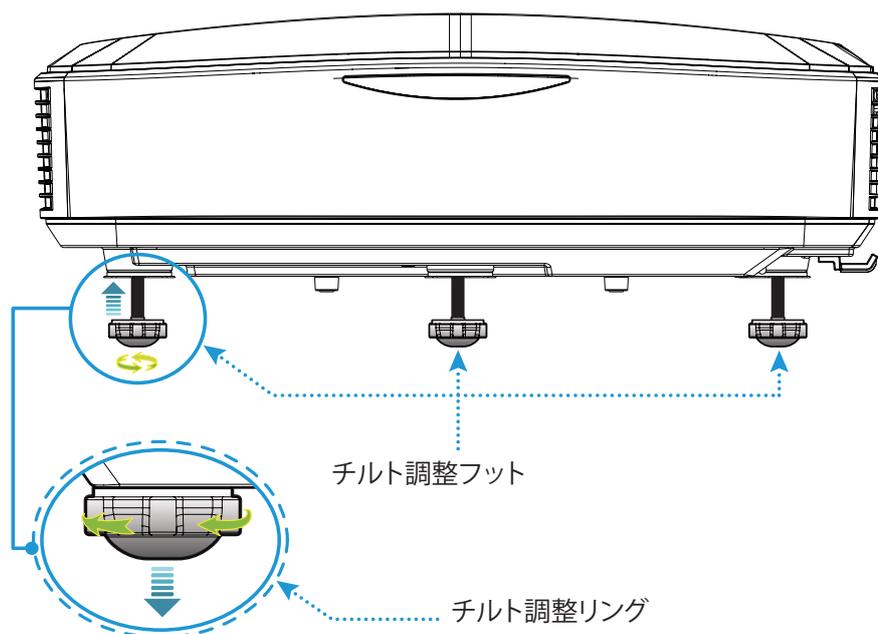
# 設定およびインストール

## プロジェクター画面の調整

### 画像高さ

本プロジェクターには、投射映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

1. プロジェクターの底面にある、チルト調整フットを探します。
2. 調整フットを時計回りまたは反時計回りに回すと、プロジェクターの高さが上下します。

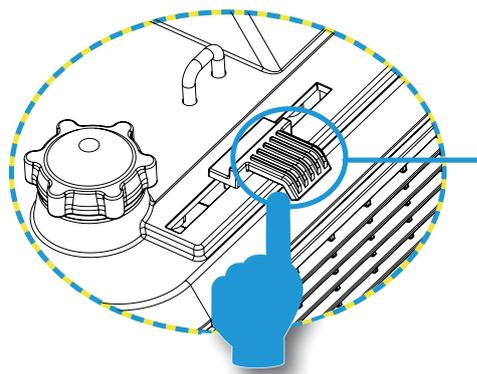


# 設定およびインストール

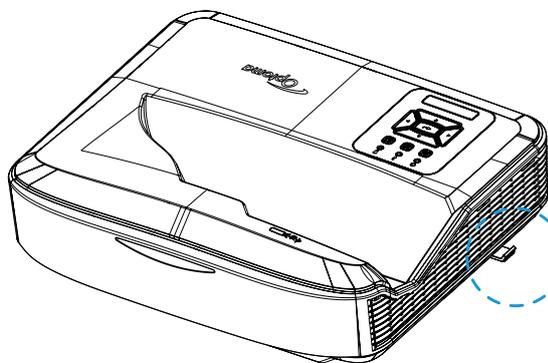
## プロジェクターのピント調整

映像のピント合わせには、明瞭な映像になるまでフォーカススイッチを左/右にスライドさせます。

- このプロジェクターのピント合わせの距離(レンズから壁まで)は0.457 ~ 0.583メートル(1.499 ~ 1.913フィート)の範囲です



フォーカススイッチ



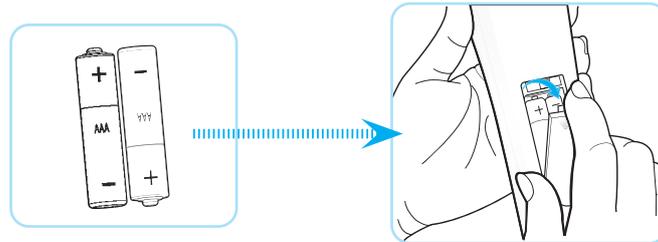
# 設定およびインストール

## リモコンのセットアップ

### 電池の装着 / 交換

リモコン用に単4型電池2本が付属しています。

1. リモコン背面の電池カバーを外します。
2. 図のように単4型電池を電池スペースに収めます。
3. リモコンのカバーを元に戻します。



**注:** 交換には、同一または同等のタイプの電池のみを使用してください。

### 注意

電池の不適切な使用により、液漏れや破裂が生じる可能性があります。以下の手順に従ってください。

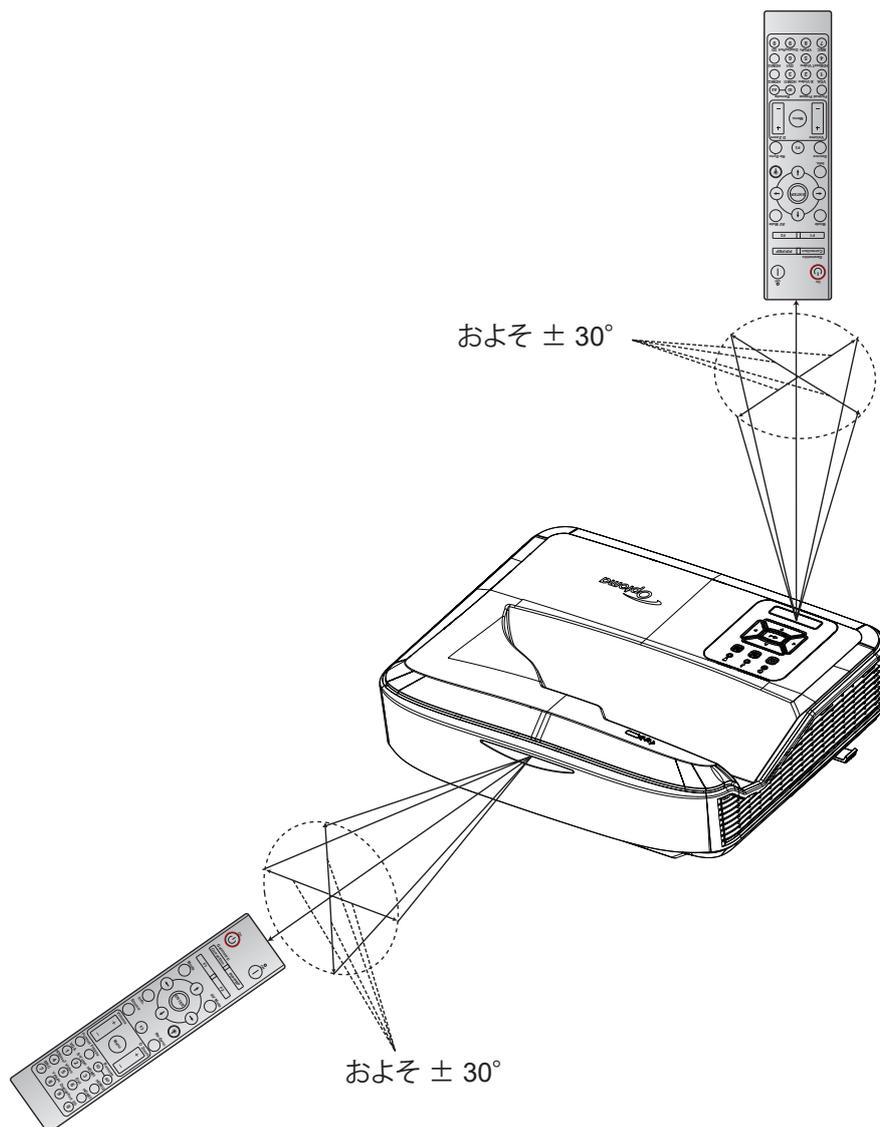
- 異なる種類の電池を混ぜないでください。電池の種類によって特性が異なります。
- 新しい電池を古い電池と混ぜないでください。新旧を混合すると、新しい電池の寿命を縮めたり、古い電池の液漏れが生じたりします。
- 使用済みの電池は早めに取り外してください。電池からの溶液は皮膚に触れると発疹を起こす可能性があります。液漏れを発見した場合は、布で完全に拭き取ってください。
- 当製品に付属の電池は、保存状況によっては寿命が短い場合があります。
- リモコンを長期間使用しない場合は、電池を外してください。
- 電池を廃棄する際は、お住まいの地域や国の関連法規に従ってください。

# 設定およびインストール

## 有効範囲

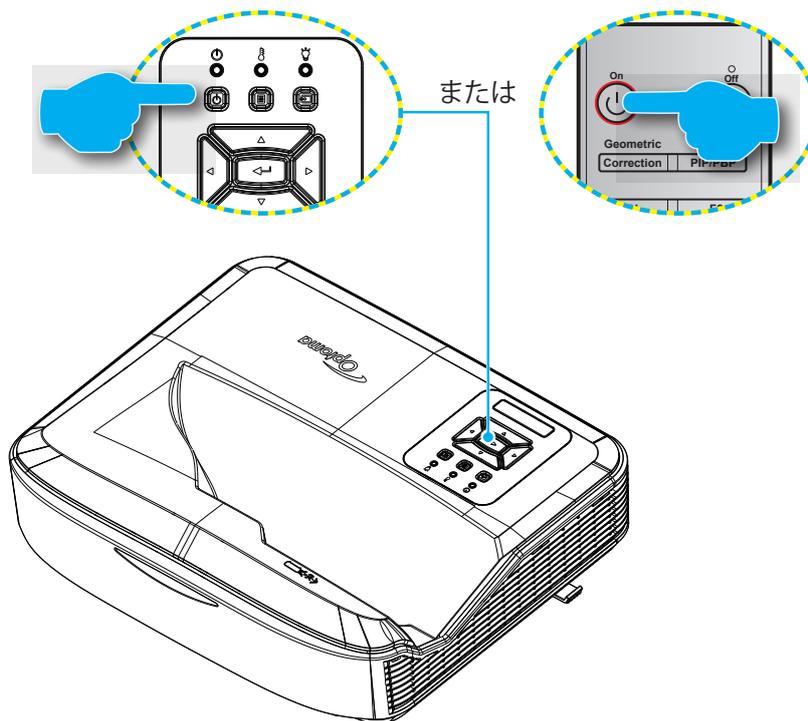
赤外線 (IR) リモコンセンサーはプロジェクター上部に位置しています。プロジェクターのIRリモコンセンサーが正しく機能するよう、リモコンはセンサーに対して垂直から60度以内の角度でご使用ください。リモコンとセンサーの距離は、12メートル (39.4フィート)を超えないようにしてください。

- 赤外線ビームが届かなくなるので、リモコンとIRセンサーの間には障害物が無いようにしてください。
- リモコンのIR発射部が直射日光や蛍光灯の光に直接当たらないようにしてください。
- リモコンは蛍光灯から最低 2m離してください。そうしないと正しく動作しない場合があります。
- リモコンがインバーター型蛍光灯に近すぎると、時々動作が無効になります。
- リモコンとプロジェクターが近接していると、反応しない場合があります。
- リモコンをスクリーンに向けた場合、リモコンが5 m 以内の距離であれば反射したIRビームがプロジェクターに届きます。ただし、有効範囲はスクリーンによって異なります。



# プロジェクターの使用

## プロジェクターの電源オン/オフ



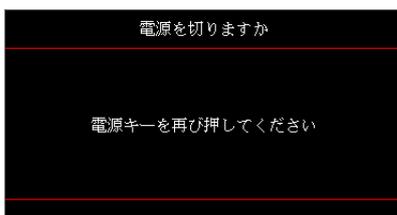
### 電源のオン

1. 電源コードと信号/ソースケーブルをしっかりと接続します。接続が済むと、電源LEDが赤く点灯します。
2. プロジェクターキーパッドまたはリモコン上の **⏻** ボタンを押して、プロジェクター電源をオンにします。
3. スタートアップ画面が10秒間ほど表示され、電源LEDが青色に点滅します。

**注:** 初めてプロジェクターをオンにしたとき、使用言語、投影方向、その他設定を行うよう表示されます。

### 電源のオフ

1. プロジェクターをオフにするには、プロジェクターのキーパッドの **⏻** ボタンまたはリモコンの **|** ボタンを押します。
2. 以下のメッセージが表示されます。



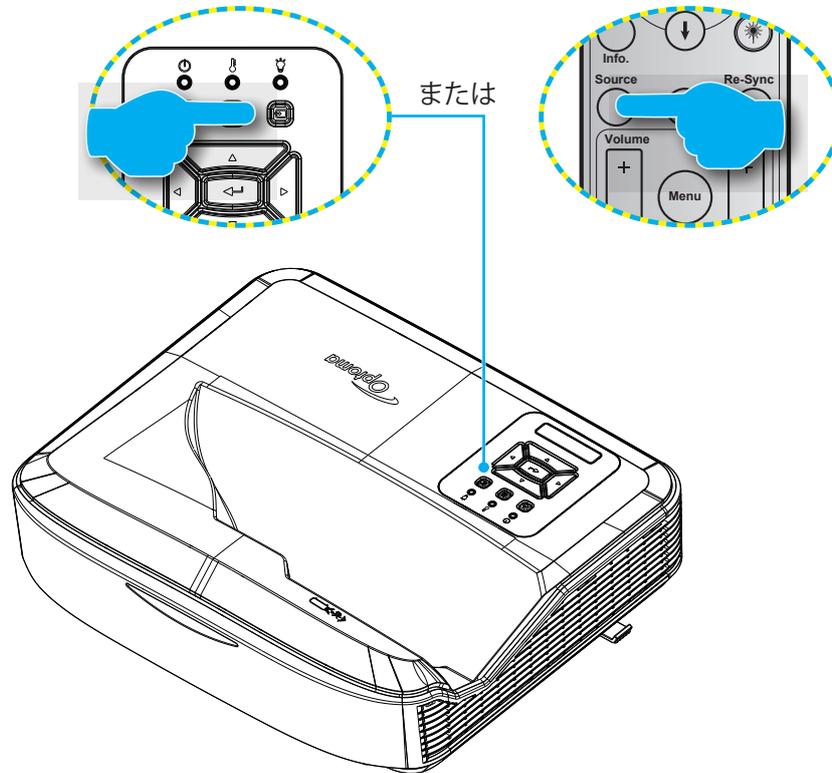
3. **⏻** または **|** ボタンを再び押して確認します。押さないと15秒後にメッセージが消えます。**⏻** または **|** ボタンを再度押すと、プロジェクターはシャットダウンされます。
4. 冷却ファンは約10秒間作動し続けて冷却を行い、電源LEDが青色に点滅します。電源LEDが赤色になると、プロジェクターはスタンバイモードになります。プロジェクターの電源を入れ直したい場合、プロジェクターが冷却サイクルを終了して、スタンバイモードに入るのを待つ必要があります。プロジェクターがスタンバイモードであれば、**⏻** ボタンを再度押してプロジェクターをオンにすることができます。
5. 電源コードをコンセントおよびプロジェクターから外します。

**注:** 電源オフ操作の後、すぐにプロジェクターをオンにするのは推奨されません。

# プロジェクターの使用

## 入力ソースの選択

スクリーンに表示したいソース(コンピューター、ノートブック、ビデオプレーヤーなど)をオンにします。このプロジェクターはソースを自動検知します。複数のソースが接続されている場合、プロジェクターのキーパッドの  ボタンまたはリモコンの「ソース」ボタンを押して、必要な入力を選択します。

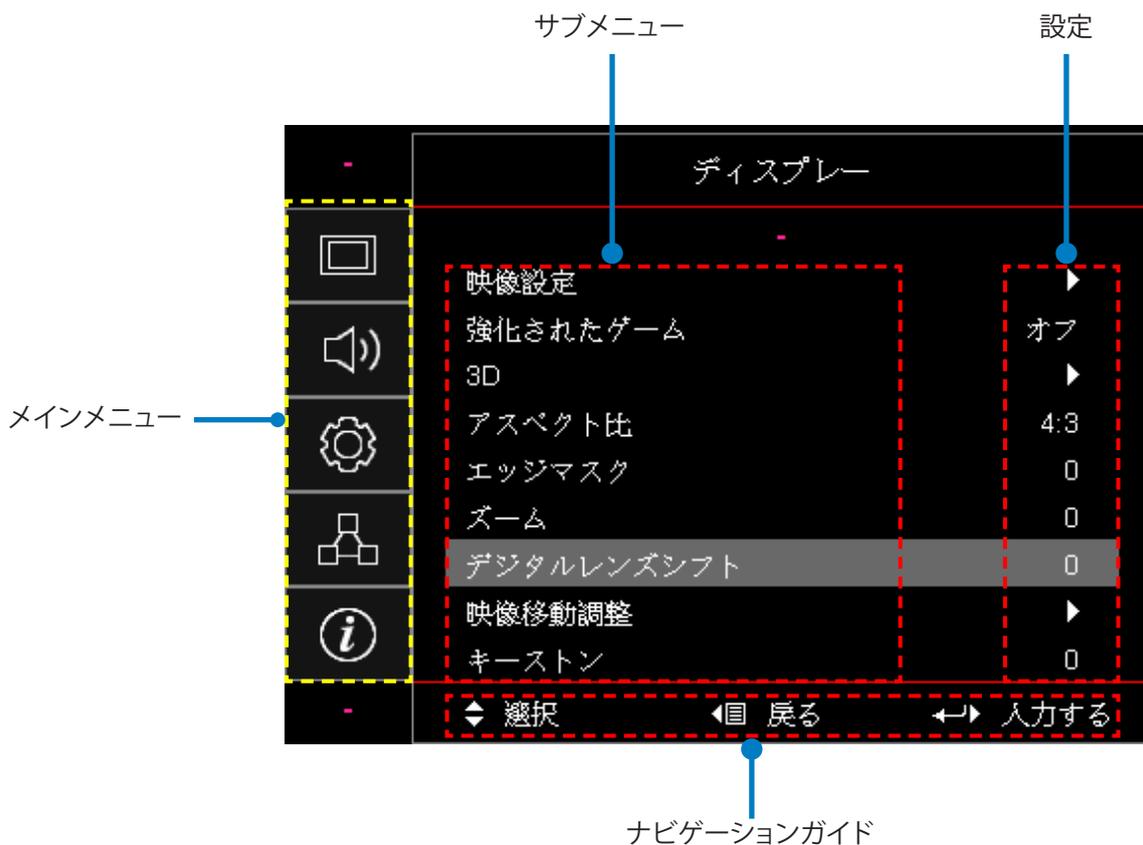


# プロジェクターの使用

## メニュー項目間での移動および機能

本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。このプロジェクターはソースを自動検知します。

1. OSDメニューを起動するには、プロジェクターキーパッドの ボタンまたはリモコンの「メニュー」ボタンを押します。
2. OSDが表示されたら、▲▼キーを使ってメインメニューの任意の項目を選択します。特定のページで選択するには、プロジェクターキーパッドの ボタンまたはリモコンの「エンター」ボタンを押して、サブメニューに移行します。
3. ▲▼キーを使ってサブメニュー内の必要な項目を選び、 または「エンター」ボタンを押して詳細設定を確認します。◀▶キーで設定を調節します。
4. サブメニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. または「エンター」ボタンを押すと設定が確定し、スクリーンはメインメニューに戻ります。
6. 終了には、もう一度 または「メニュー」ボタンを押します。OSDメニューが閉じられ、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



# プロジェクターの使用

## OSDメニューツリー

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値		
ディスプレイ	画像設定	ディスプレイモード			プレゼンテーション		
					明るさ		
					HDR		
					HLG		
					シネマ		
					sRGB		
					DICOM SIM		
					ブレンディング		
					ユーザー		
					3D		
			壁の色			オフ [デフォルト]	
						黒板	
						ライトイエロー	
						ライトグリーン	
						ライトブルー	
						ピンク	
			ダイナミックレンジ	HDR/HLG			オフ
							オート [デフォルト]
				HDR ピクチャーモード			明るさ
							標準 [デフォルト]
							ムービー
				HLG ピクチャーモード			ディテール
							明るさ
							標準 [デフォルト]
							ムービー
							ディテール
				輝度			-50 ~ 50
				コントラスト			-50 ~ 50
				シャープネス			1 ~ 15
				カラー			-50 ~ 50
				色合い			-50 ~ 50

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値	
ディスプレイ	画像設定	ガンマ	ムービー			
			ビデオ			
			グラフィック			
			標準 (2.2)			
			1.8			
			2.0			
			2.4			
			2.6			
		カラー設定	BrilliantColor™			1 ~ 10
				色温度		暖色
						標準
						冷色
					寒色	
			カラーマッチング	カラー		R [デフォルト]
						G
						B
						C
						Y
						M
						W
					色合い	
				彩度		-50 ~ 50 [デフォルト: 0]
				ゲイン		-50 ~ 50 [デフォルト: 0]
				リセット		キャンセル [デフォルト]
						はい
			RGBゲイン/ バイアス	赤色ゲイン		-50 ~ 50
				グリーンゲイン		-50 ~ 50
				青色ゲイン		-50 ~ 50
		赤色バイアス			-50 ~ 50	
		緑色バイアス			-50 ~ 50	
		青色バイアス			-50 ~ 50	
		リセット			キャンセル [デフォルト]	
					はい	
		色空間 [非HDMI 入力]			オート [デフォルト]	
					RGB	
					YUV	

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値
ディスプレイ	画像設定	カラー設定	色空間 [HDMI入力]		オート [デフォルト]
					RGB (0 ~ 255)
					RGB (16 ~ 235)
					YUV
		信号	自動		オフ
					オン [デフォルト]
			周波数		-50 ~ 50 (信号に依存) [デフォルト:0]
			フェーズ		0 ~ 31 (信号に依存) [デフォルト:0]
			水平位置		-50 ~ 50 (信号に依存) [デフォルト:0]
			垂直位置		-50 ~ 50 (信号に依存) [デフォルト:0]
		輝度モード	ダイナミックブラック		オフ / オン (0 ~ 70%)
			エコ		
			定常電力		100%~20%, 5%刻み [デフォルト:100%]
			定常輝度		85% ~ 30%, 5%刻み
		リセット			
		ゲーミング強化			
					オフ [デフォルト]
	3D	3Dモード			オフ
					オン [デフォルト]
		3D技術			DLPリンク [デフォルト]
					オフ
		3D→2D			3D [デフォルト]
					L
					R
		3Dフォーマット			オート [デフォルト]
					SBS
					Top and Bottom
					Frame Sequential
		3D同期反転			オン
					オフ [デフォルト]
		リセット			キャンセル [デフォルト]
	アスペクト比				はい
					4:3
					16:9
					16:10
					LBX
					ネーティブ
				オート [デフォルト]	

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値		
ディスプレイ	エッジマスク				0 ~ 10 [デフォルト: 0]		
	ズーム				-5 ~ 25 [デフォルト: 0]		
	デジタルレンズ移動	V			-30 ~ 30 [デフォルト: 0]		
	映像移動	H			-100 ~ 100 [デフォルト: 0]		
		V			-100 ~ 100 [デフォルト: 0]		
	幾何補正	四隅調節					
		水平台形補正			-40 ~ 40ステップ (-10 ~ 10度) [デフォルト: 0]		
垂直キーストーン				-40 ~ 40ステップ (-10 ~ 10度) [デフォルト: 0]			
リセット							
オーディオ	オーディオ設定				オート [デフォルト]		
					内蔵スピーカー		
					オーディオ出力		
	ミュート				オフ [デフォルト]		
					オン		
	マイク				オフ		
	音量				オン [デフォルト]		
マイク音量				0 ~ 10 [デフォルト: 5]			
セットアップ	投影				フロント  [デフォルト]		
					背面 		
					シーリング上部 		
					背面上部 		
	画面のタイプ				16:9		
					16:10 [デフォルト]		
	フィルター設定	フィルター使用時間				(読み込み専用)	
		オプションフィルターの設置				はい	
						いいえ [デフォルト]	
						オフ	
			フィルター交換リマインダー				300時間
							500時間 [デフォルト]
					800時間		
	フィルターリセット				1000時間		
					キャンセル [デフォルト]		
電源設定	ダイレクト電源オン				はい		
					オフ [デフォルト]		
					オン		

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値	
セットアップ	電源設定	信号電源オン			オフ [デフォルト]	
					オン	
		自動電源オフ (分)			0 ~ 180 (1分刻み) [デフォルト:20]	
		スリープタイマー (分)	常時オン		0 ~ 990 (30分刻み) [デフォルト:0]	
					いいえ [デフォルト]	
				はい		
	電源モード(スタンバイ)			アクティブ		
				Eco		
	セキュリティ	セキュリティ			オン	
		セキュリティタイマー	月			オフ [デフォルト]
			日			
			時間			
	パスワードの変更					
	HDMI Link設定	HDMI Link				オフ
						オン
		TVを含む				いいえ
						はい
		電源オンLink				相互
						PJ → デバイス
		電源オフLink				デバイス → PJ
						オフ
	テストパターン					グリーングリッド
						マゼンタグリッド
						ホワイトグリッド
						ホワイト
						オフ [デフォルト]
	リモート設定 [リモートに依存]	IR機能				オン [デフォルト]
						オフ
		リモートコード				00~99

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値	
セットアップ	リモート設定 [リモートに依存]	F1			テストパターン	
					輝度	
					コントラスト	
					スリープタイマー	
					カラーマッチング	
					色温度	
					ガンマ	
					投影	
					デジタルレンズ移動[デフォルト]	
			F2			テストパターン
						輝度 [デフォルト]
						コントラスト
						スリープタイマー
						カラーマッチング
						色温度
						ガンマ
						投影
						デジタルレンズ移動
			F3			テストパターン
						輝度
						コントラスト
						スリープタイマー [デフォルト]
						カラーマッチング
						色温度
						ガンマ
						投影
						デジタルレンズ移動
	プロジェクターID				00 ~ 99	

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値		
セットアップ	オプション	言語			English [デフォルト]		
					Deutsch		
					Français		
					Italiano		
					Español		
					Português		
					Polski		
					Nederlands		
					Svenska		
					Norsk/Dansk		
					Suomi		
					ελληνικά		
					繁體中文		
					簡体中文		
					日本語		
					한국어		
					Русский		
					Magyar		
					Čeština		
					عربي		
					ไทย		
				Türkçe			
				فارسی			
				Tiếng Việt			
				Bahasa Indonesia			
				Română			
				Slovenčina			
			メニュー設定	メニュー位置			左上 
						右上 	
						中央  [デフォルト]	
						左下 	
						右下 	
			メニュータイマー				オフ
					5 秒		
					10 秒 [デフォルト]		
	自動ソース選択				オフ [デフォルト]		
					オン		

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値		
セットアップ	オプション	入力ソース			HDMI 1		
					HDMI 2		
					VGA		
		入力名	HDMI 1			デフォルト [デフォルト]	
						カスタム	
			HDMI 2			デフォルト [デフォルト]	
						カスタム	
			VGA			デフォルト [デフォルト]	
						カスタム	
		高高度				オフ [デフォルト]	
						オン	
		表示モード ロック				オフ [デフォルト]	
						オン	
		キーパッド ロック				オフ [デフォルト]	
						オン	
		情報隠し				オフ [デフォルト]	
						オン	
		ロゴ				デフォルト [デフォルト]	
						ニュートラル	
						ユーザー	
		背景色				なし	
						青 [デフォルト]	
						赤	
						緑	
						グレー	
						ロゴ	
		HDMI 設定	EDID リマインダー			オフ	
						オン [デフォルト]	
			HDMI 1 EDID				1.4 [デフォルト]
							2.0
				HDMI 2 EDID			1.4
							2.0 [デフォルト]
		リセット	OSDの リセット				キャンセル [デフォルト]
							はい
			デフォルトへの リセット				キャンセル [デフォルト]
							はい

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値
ネットワーク	LAN	ネットワーク状態			(読み込み専用)
		MACアドレス			(読み込み専用)
		DHCP			オフ [デフォルト]
					オン
		IPアドレス			192.168.0.100 [デフォルト]
		サブネットマスク			255.255.255.0 [デフォルト]
		ゲートウェイ			192.168.0.254 [デフォルト]
		DNS			192.168.0.51 [デフォルト]
	リセット				
	コントロール	Crestron			オフ
					オン [デフォルト] <b>注:</b> ポート 41794
		Extron			オフ
					オン [デフォルト] <b>注:</b> ポート 2023
		PJ リンク			オフ
					オン [デフォルト] <b>注:</b> ポート 4352
		AMX デバイス 検索			オフ
				オン [デフォルト] <b>注:</b> ポート 9131	
Telnet			オフ		
			オン [デフォルト] <b>注:</b> ポート 23		
HTTP			オフ		
			オン [デフォルト] <b>注:</b> ポート 80		

# プロジェクターの使用

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー2	サブメニュー3	サブメニュー4	値	
情報	規制					
	シリアル番号					
	ソース					
	解像度				00x00	
	リフレッシュレート(Hz)				0.00 Hz	
	ディスプレイモード					
	電源モード(スタンバイ)					
	光源時間					
	リモートコード				00~99	
	リモートコード(有効)				00~99	
	ネットワーク状態					
	IPアドレス					
	プロジェクターID				00~99	
	フィルター使用時間					
	輝度モード					
	FWバージョン	システム				
		LAN				
MCU						

# プロジェクターの使用

## ディスプレイメニュー

### ディスプレイ 画像設定メニュー

#### ディスプレイモード

さまざまな画像タイプに最適化されたいくつかのプリセット設定が用意されています。

- **プレゼンテーション:**このモードはPCに接続して聴衆の前で表示するのに適しています。
- **高輝度:**PC入力に対する最大輝度。
- **HDR / HLG:** 高ダイナミックレンジ (HDR) / ハイブリッドログガンマ (HLG) コンテンツをデコードします。このモードはHDR/HLGが「自動」になっていると、自動的に有効になります (そしてHDR/HLGコンテンツがプロジェクターに送信されます - 4K UHD Blu-ray、1080p/4K UHD HDR/HLGゲーム、4K UHDストリーミングビデオ)。HDR/HLGモードが有効の場合、その他の表示モード (映画、リファレンスなど) は選択できません。これは、HDR/HLGはカラー精度が高くこれら他の表示モードでの色の性能を超えているからです。

**注:** EDID 2.0が選択されたとき、HDMI 1/2はHDR / HLG形式に対応可能です。

- **シネマ:**映画を見るのに最適なカラーを提供します。
- **sRGB:**標準化された正確なカラーです。
- **DICOM SIM.:**このモードでは、レントゲン写真、MRIなど白黒の医療画像を投影できます。
- **ブレンディング:**ブレンディングアプリケーションに適したビデオモードです。
- **ユーザー:**ユーザー設定を適用します。
- **3D:**3D効果を体験するには3Dグラスが必要で、PC/ポータブルデバイスが120 Hz信号出力クアドバップアグリフィックスカードを装備し、3Dプレーヤーがインストールされている必要があります。

#### 壁の色

この機能を使用すると壁の色に応じて最適な映像が得られます。オフ、黒板、ライトイエロー、ライトグリーン、ライトブルー、ピンク、グレーから選択します。

#### ダイナミックレンジ

4K Blu-rayプレーヤーおよびストリーミングデバイスからのビデオを表示する際のハイダイナミックレンジ (HDR) / ハイブリッドログガンマ (HLG) 設定値および効果を設定します。

**注:** HDMIのみダイナミックレンジ機能に対応します。

##### > HDR/HLG

- **オフ:**HDR/HLG処理をオフにします。オフにすると、プロジェクターはHDR/HLGコンテンツのデコードをしません。
- **自動:**HDR/HLG信号を自動検知します。

##### > HDRピクチャーモード / HLGピクチャーモード

- **高輝度:**より明るい高彩度のカラーには、このモードを選択します。
- **標準:**暖色と寒色のバランスの取れた自然な色合いには、このモードを選択します。
- **ムービー:**よりよいディテールおよびシャープな画像には、このモードを選択します。
- **ディテール:**信号はOETF変換から提供され、最適なカラーマッチングが行われます。

#### 注:

- **HDRピクチャーモード**は、入力信号がHDRの場合にHDRレンダリング効果を調節します。同様に、**HLGピクチャーモード**は、入力信号がHLGの場合にHLGレンダリング効果を調節します。
- **HDRピクチャーモード**は、入力信号がHDRの時のみ利用可能で、**HLGピクチャーモード**はグレーアウト表示され、逆のモードでも同様です。

# プロジェクターの使用

## 輝度

画像の輝度を調整します。

## コントラスト

コントラストは、画像や画像の最暗部(黒)と最明部(白)の差の度合いを調整します。

## シャープネス

画像のシャープネスを調整します。

## カラー

ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。

## 色合い

赤と緑のカラーバランスを調整します。

## ガンマ

ガンマ曲線のタイプを設定します。初期設定および微調整が完了したら、ガンマ調整を利用して画像出力を最適化できます。

- **ムービー**: ホームシアター用。
- **ビデオ**: ビデオまたはTVソース用。
- **グラフィック**: PCまたは写真ソース用。
- **標準 (2.2)**: 標準的な設定。
- **1.8/2.0/2.4/2.6**: 特定のPC / 写真ソース用。

**注:** これらオプションは以下の場合にのみ有効です。

- 3Dモード機能が無効。
- 壁の色設定が**黒板**ではないこと。
- 表示モード設定が**DICOM SIM.**、**HDR**、**HLG**ではないこと。

## カラー設定

カラー設定を行います。

- **BrilliantColor™**: 新しいカラー処理アルゴリズムとエンハンスメントを利用して高い輝度を可能にしながら、画像に真の、鮮やかなカラーを実現します。
- **色温度**: 色温度を、暖色、標準、冷色、寒色の中から選びます。
- **カラーマッチング**: 以下のオプションから選びます。
  - カラー: 画像の赤 (R)、緑(G)、黒(B)、シアン(C)、イエロー(Y)、マゼンタ(M)、ホワイト(W)レベルを調節します。
  - 色合い: 赤と緑のカラーバランスを調整します。
  - 彩度: ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。
  - ゲイン: 画像の輝度を調節します。
  - リセット: カラーマッチングを工場デフォルト値に戻します。
  - 閉じる: 「カラーマッチング」メニューを閉じます。
- **RGBゲイン/バイアス**: この設定では、画像の明るさ(ゲイン)およびコントラスト(バイアス)を構成できます。
  - リセット: RGBゲイン/バイアスを工場デフォルト値に戻します。
  - 閉じる: 「RGBゲイン/バイアス」メニューを閉じます。
- **カラースペース (非HDMI入力のみ)**: 以下から適切なカラーマトリックスタイプを選択します。自動/RGB/YUV
- **カラースペース (HDMI入力のみ)**: 以下から適切なカラーマトリックスタイプを選択します。自動、RGB (0 ~ 255)、RGB (16 ~ 235)およびYUV

# プロジェクターの使用

## 信号

信号オプションを調節します。

- **自動:**信号を自動的に設定します(周波数とフェーズ項目はグレイアウト表示されます)。自動が無効の場合は、周波数とフェーズ項目が表示され調節して設定保存が可能となります。
- **周波数:**表示データ周波数を、お持ちのコンピュータのグラフィックカードの振動数に適合するよう変更します。画像が垂直にちらつくように見える場合のみ、この機能を使用してください。
- **フェーズ:**表示の信号タイミングをグラフィックカードと同期させます。画像が乱れたりちらついたりする場合は、この機能を使って修正します。
- **水平位置:**画像の水平位置を調整します。
- **垂直位置:**画像の垂直位置を調整します。

**注:**このメニューは、入力ソースがRGB/コンポーネントの時のみ利用可能です。

## 輝度モード

輝度モード設定を調節します。

- **DynamicBlack:**最適なコントラスト性能が得られるよう、画像輝度を自動調節します。
- **エコ:**「エコ」を選択するとプロジェクタの光源の光量を減らして、電力消費を低減し、光源の寿命を伸ばすことができます。
- **コンスタント電力:**輝度モードでの電力パーセンテージを選択します。
- **コンスタント照度:**コンスタント照度は、LD輝度の強度を調節して、時間経過に対しての輝度を一定に保ちます。

## リセット

カラー設定を工場デフォルト値に戻します。

## ディスプレイゲーミング強化メニュー

### ゲーミング強化

この機能を使って、ゲームの最中にシステムが 反応時間 (入力遅延) を減少させることを有効/無効化します。

- **オン:**画像の遅延を低減して画像が同時に表示されるようにします。
- **オフ:**遅延の低減はありません。

**注:**ゲーミング強化機能をオンにすると、キーストーン、四隅調節、アスペクト比、ズーム、3D、スクリーンタイプは利用できません。

# プロジェクターの使用

## 3Dメニューを表示します

### 注:

- このプロジェクターは、DLP-Link 3Dソリューション装備の3D対応プロジェクターです。
- ビデオ鑑賞の前に、お持ちの3DグラスがDLP-Link 3D用であることを確認してください。
- このプロジェクターは、HDMI1/HDMI2/VGAポート経由でフレームシーケンシャル(ページフリップ) 3Dに対応します。
- 3Dモードを有効にするには、入力フレームレートは60 Hzのみが可能で、これ以外のフレームレートには対応しません。
- 最適なパフォーマンスには、解像度1920 x 1080 がお勧めです。4K (3840 x 2160) 解像度は3Dモードでは対応しないことにご注意ください。

### 3Dモード

このオプションで3D機能をオン・オフします。

- **オフ:**「オフ」を選択すると3Dモードがオフになります。
- **オン:**「オン」を選択すると、3Dモードがオンとなります。

### 3D技術

このオプションで3Dテクノロジーを選択します。

- **DLP-Link:**DLP 3Dメガネの最適設定を使用するには、これを選択します。
- **オフ:**DLP-Link機能をオフにします。

### 3D → 2D

このオプションで、3Dコンテンツがスクリーンに表示される方法を選択します。

- **3D:**3D信号を表示します。
- **L (左):**3Dコンテンツの左のフレームを表示します。
- **R (右):**3Dコンテンツの右のフレームを表示します。

### 3Dフォーマット

このオプションで、適切な3D形式コンテンツを選択します。

- **自動:**3D識別信号が検出されると、3D形式が自動的に選択されます。
- **SBS:**3D信号を[サイドバイサイド]形式で表示します。
- **トップとボトム:**3D信号を[トップ&ボトム]形式で表示します。
- **フレームシーケンシャル**3D信号を[フレームシーケンシャル]形式で表示します。

### 3D同期反転

このオプションで、3D同期反転機能をオン・オフします。

### リセット

3D設定を工場デフォルト値に戻します。

- **キャンセル:**選択するとリセットがキャンセルされます。
- **はい:**選択すると、3D設定が工場デフォルト値に戻ります。

# プロジェクターの使用

## ディスプレイアスペクト比メニュー

### アスペクト比

以下のオプションから、表示される画像のアスペクト比を選択します。

- **4:3**:この形式は、4 x 3入力ソース用です。
- **16:9**:この形式は、HDTVおよびDVD対応のようなワイド画面テレビでの16:9入力ソース用です。
- **16:10** (WUXGAモデルのみ対象):ワイドスクリーンのノートパソコンなど、16:10比の映像入力用です。
- **LBX**:このフォーマットは、16 x 9以外のレターボックスソース、および、フル解像度を使って2.35:1のアスペクト比を表示するために外部16 x 9レンズをお使いのユーザー向けです。
- **ネイティブ**:このフォーマットは、スケーリングなしでオリジナルの画像を表示します。
- **自動**:適切な表示形式が自動的に選ばれます。

### 注:

- **LBXモードの詳細情報:**
  - 一部のレターボックス形式のDVDは16x9 TV向けには強化されていません。その場合は、16:9モードで表示すると、映像は正しく表示されません。この状況では、4:3モードを使ってDVDを表示してみてください。コンテンツが4:3でない場合は、16:9ディスプレイの映像の周囲に黒い帯が現れます。このタイプのコンテンツでは、LBXモードを使用して16:9ディスプレイに映像を満たすことができます。
  - 外部アナモフィックレンズを使用する場合、このLBXモードでアナモフィックワイド対応2.35:1コンテンツを見ることもでき(アナモフィックDVDおよびHDTVフィルムソースを含む)、ワイド2.35:1映像を16x9ディスプレイ向けに強化します。この場合では、黒い帯はありません。光源のパワーと垂直解像度は完全に活用されます。

### 1920 x 1200 DMD (スクリーンタイプ 16:10)用のWUXGAスケーリング表:

### 注:

- 対応なスクリーンタイプ16:10 (1920 x 1200)または16:9 (1920 x 1080)です。
- スクリーンタイプが16:9の場合、16 x 10形式は利用できません。
- スクリーンタイプが16:10の場合、16 x 9形式は利用できません。
- 自動オプションを選択すると、表示モードは自動的に変更されます。

16:10スクリーン	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4 x 3	1600 x 1200にスケーリングします。				
16 x 9	1920 x 1080にスケーリングします。				
16 x 10	1920 x 1200にスケーリングします。				
LBX	1920 x 1440にスケーリングし、次に画像を中央に1920 x 1200で表示				
ネイティブモード	- 1:1中央マッピング。 - スケーリングはされず、入力ソースに基づいた解像度で表示されます。				
自動	- この形式が選択されると、スクリーンタイプは自動的に16:10 (1920 x 1200)となります。 - ソースが4:3の場合、スクリーンタイプは1600 x 1200にスケーリングされます。 - ソースが16:9の場合、スクリーンタイプは1920 x 1080にスケーリングされます。 - ソースが16:10の場合、スクリーンタイプは1920 x 1200にスケーリングされます。				

# プロジェクターの使用

## WUXGA 自動マッピングルール (スクリーンタイプ16:10):

自動	入力解像度		自動/スケール	
	水平解像度	垂直解像度	1920	1200
4:3	640	480	1600	1200
	800	600	1600	1200
	1024	768	1600	1200
	1280	1024	1600	1200
	1400	1050	1600	1200
	1600	1200	1600	1200
ワイド型ノートブック	1280	720	1920	1080
	1280	768	1920	1152
	1280	800	1920	1200
SDTV	720	576	1350	1080
	720	480	1620	1080
HDTV	1280	720	1920	1080
	1920	1080	1920	1080

## WUXGA スケーリング表 (スクリーンタイプ16:9):

16:10スクリーン	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4 x 3	1440 x 1080にスケーリングします。				
16 x 9	1920 x 1080にスケーリングします。				
LBX	1920 x 1440にスケーリングし、次に画像を中央に1920 x 1080で表示				
ネイティブモード	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 1:1中央マッピング。</li> <li>- スケーリングはされず、入力ソースに基づいた解像度で表示されます。</li> </ul>				
自動	<ul style="list-style-type: none"> <li>- この形式が選択されると、スクリーンタイプは自動的に16:9 (1920 x 1080)となります。</li> <li>- ソースが4:3の場合、スクリーンタイプは1440 x 1080にスケーリングされます。</li> <li>- ソースが16:9の場合、スクリーンタイプは1920 x 1080にスケーリングされます。</li> <li>- ソースが16:10の場合、スクリーンタイプは1920 x 1200にスケーリングされ、表示範囲は1920x1080にカットされます。</li> </ul>				

## WUXGA 自動マッピングルール (スクリーンタイプ16:9):

自動	入力解像度		自動/スケール	
	水平解像度	垂直解像度	1920	1080
4:3	640	480	1440	1080
	800	600	1440	1080
	1024	768	1440	1080
	1280	1024	1440	1080
	1400	1050	1440	1080
	1600	1200	1440	1080
ワイド型ノートブック	1280	720	1920	1080
	1280	768	1800	1080
	1280	800	1728	1080
SDTV	720	576	1350	1080
	720	480	1620	1080
HDTV	1280	720	1920	1080
	1920	1080	1920	1080

# プロジェクターの使用

## ディスプレイエッジマスクメニュー

### エッジマスク

この機能により、ビデオソースのエッジにあるビデオエンコードノイズが除去できます。

## ディスプレイズームメニュー

### ズーム

スクリーンに投射された画像を縮小または拡大します。

## ディスプレイデジタルレンズ移動メニュー

### デジタルレンズ移動

デジタルレンズ移動は、スクリーンタイプ16:9以下でのみ利用できます。表示エリアは、実際のレンズシフトと同様に、垂直位置で調整可能領域の上限と下限の間に移動します

## ディスプレイ映像移動メニュー

### 映像移動

ズームを調整して、四隅が見えるまで投射画像を縮小してから、投射画像を水平 (H) または垂直 (V) 方向で調節します。映像移動は、スクリーンタイプ16:9以下かつズーム > 0 の時に利用可能です。

## ディスプレイ幾何補正メニュー

### 四隅調節

画像を、四隅の x および y 位置で指定された範囲に収まるように伸縮させます。

### 水平台形補正

水平方向の画像の歪みを調整し、より方形に近づけます。水平キーストーンは、画像左右の境界長さが異なる場合に台形の画像を補正するのに使用されます。これは水平軸上のアプリケーションを対象とします。

### 垂直キーストーン

垂直方向の画像の歪みを調整し、より方形に近づけます。垂直キーストーンは、画像の上下が一方に傾いている場合に画像を補正するのに使用されます。これは垂直軸上のアプリケーションを対象とします。

## ディスプレイリセットメニュー

### リセット

ディスプレイ設定を工場デフォルト値に戻します。

# プロジェクターの使用

## オーディオメニュー

### オーディオ設定メニュー

#### オーディオ設定

オーディオ出力デバイスを選択します。

- **自動:**外部スピーカーが正しく接続されていると、音声はスピーカーから聞こえます。そうでない場合は、音声は内蔵スピーカーから聞こえます。
- **内蔵スピーカー**常に内蔵スピーカーから。
- **オーディオ出力**常に外部スピーカーから

### オーディオミュートメニュー

#### ミュート

このボタンを使って、音声を一時的にオフにします。

- **オン:**「オン」を選ぶと消音が有効となります。
- **オフ:**「オフ」を選ぶと消音が無効となります。

**注:**「ミュート」機能は、内蔵および外部スピーカー双方に有効です。

### オーディオマイクメニュー

#### マイク

マイクروفオンをオン/オフします。

- **オン:**マイクروفオンをオンするには[オン]を選択します。
- **オフ:**「オフ」を選ぶとマイクروفオンがオフになります。

### オーディオ音量メニュー

#### 音量

音量を調節します。

### オーディオマイク音量メニュー

#### マイク音量

マイクروفオンの音量を調節します。

# プロジェクターの使用

## セットアップメニュー

### セットアップ投影メニュー

#### 投影

前方、後方、天井上部、後部上部から必要な投影方法を選択します。

### セットアップスクリーンタイプメニュー

#### 画面のタイプ

スクリーンタイプを16:9および16:10から選択します。

### セットアップフィルター設定メニュー

#### フィルター使用時間

フィルター時間を表示します。

#### オプションフィルターの設置

警告メッセージを設定します。

- **はい:** 使用500時間で警告メッセージが表示されます。  
**注:** 「フィルター使用時間 / フィルター交換リマインダー / フィルターリセット」は、「オプションフィルターの設置」が「はい」の時のみ表示されます。
- **いいえ:** 警告メッセージはオフになります。

#### フィルター交換リマインダー

フィルター交換メッセージが表示されたとき、警告メッセージを表示するか非表示にするかをこの機能で設定できます。使用可能なオプションには、オフ、300時間、500時間、800時間、1000時間があります。

#### フィルターリセット

ダストフィルターの交換または清掃の後に、ダストフィルターカウンターをリセットしてください。

# プロジェクターの使用

## セットアップ電源設定メニュー

### ダイレクト電源オン

「オン」を選択すると、電源探知オートパワーオンモードが有効になります。プロジェクターは、AC電源が供給されると自動的に電源オンになり、プロジェクターのキーパッドまたはリモコン上の「電源」キーを押す必要はありません。

### 信号電源オン

「オン」を選択すると、信号電源モードが有効になります。プロジェクターは、信号が検知されると自動的に電源オンになり、プロジェクターのキーパッドまたはリモコン上の「電源」キーを押す必要はありません。

**注:**「信号電源オン」オプションが「オン」の場合、スタンバイモードでのプロジェクターの消費電力は3 Wを上回ります。

### 自動電源オフ(分)

秒読みタイマーの間隔を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。プロジェクターは、自動的に秒読み完了後(数分で)電源を切ります。

### スリープタイマー(分)

スリープタイマーを設定します。

- スリープタイマー(分)秒読みタイマーの間隔を設定します。プロジェクターに入力される信号の有無にかかわらず、秒読みタイマーが起動します。プロジェクターは、自動的に秒読み完了後(数分で)電源を切ります。

**注:**スリープタイマーは、プロジェクターがオフになる度にリセットされます。

- 常時オン:**チェックを入れると、スリープタイマーは常時オンになります。

### 電源モード(スタンバイ)

電源モードを設定します。

- アクティブ:**[アクティブ]を選ぶと、通常のスランバイモードに戻ります。
- エコ:**「エコ」を選択すると、節電モードになります< 0.5 W。

**注:**LAN制御は、電源モード(スタンバイ)設定が「アクティブ」の時に有効となります。

## セットアップセキュリティメニュー

### セキュリティ

この機能を有効にすると、プロジェクター使用前にパスワード入力が必要です。

- オン:**[オン]を選択すると、プロジェクターの電源を入れるときにセキュリティ検証を行います。
- オフ:**「オフ」を選択すると、パスワード検証を行うことなくプロジェクターの電源を入れることができます。

### セキュリティタイマー

日時(月/日/時)機能で、プロジェクタを使用する時間数を設定できます。この時間を経過すると、パスワード入力が要求されます。

### パスワードの変更

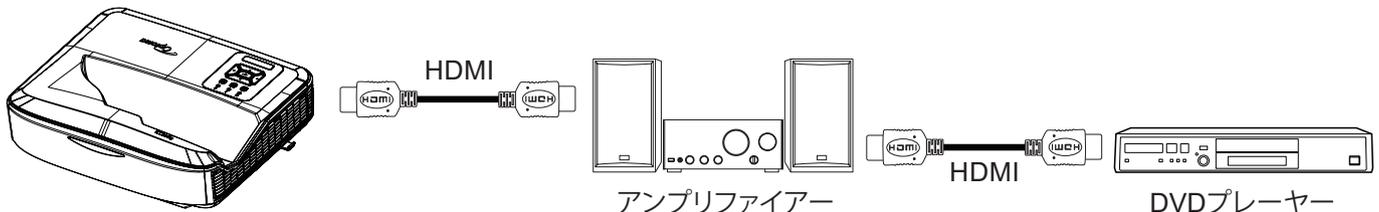
これを使って、プロジェクター電源オンの時にパスワードの設定または変更を行います。

# プロジェクターの使用

## セットアップHDMIリンク設定メニュー

### 注:

- HDMI CEC互換デバイスをHDMIケーブルでプロジェクターに接続した場合、プロジェクターのOSDからHDMI Link制御機能を使って、それらの電源も同時にオン・オフ状態を制御できます。これによって、HDMI Link 機能経由で、典型的な構成である1つまたは複数のデバイス(アンプやホームシアターシステムを通してDVDプレーヤー→プロジェクターに接続されるなど)を同時にオン/オフできます。



### HDMI Link

HDMI Link機能をオン/オフします。TVを含む、電源オンLink、電源オフLinkオプションは、設定が「オン」の時のみ利用可能です。

### TVを含む

「はい」に設定すると、TVとプロジェクターは同時にオフにできます。両方のデバイスが同時にオフになるのを防ぐには、「いいえ」に設定します。

### 電源オンLink

CEC電源オンコマンド。

- **相互:** プロジェクターとCECデバイスの両方が同時にオンになります。
- **PJ → デバイス:** CECデバイスは、プロジェクターのスイッチがオンになった後のみオンになります。
- **デバイス → PJ:** プロジェクターは、CECデバイスのスイッチがオンになった後のみオンになります。

### 電源オフLink

この機能をオンにすると、HDMI Linkとプロジェクターが同時にオフになります。

## セットアップテストパターンメニュー

### テストパターン

テストパターンを緑グリッド、マゼンタグリッド、ホワイトグリッド、ホワイトから選ぶか、この機能を無効(オフ)にします。

## セットアップリモート設定メニュー

### IR機能

IR機能設定を行います。

- **オン:** 「オン」を選ぶと、プロジェクターは上部および前部のIRレシーバーに向けたリモコンでコントロールできます。
- **オフ:** 「オフ」を選択すると、プロジェクターがリモコンで操作できません。[オフ]を選択すると、キーパッドキーが使用可能になります。

### リモートコード

リモートIDボタンを3秒長押しすると、リモートインジケータ(オフボタン上方)が点滅し、リモートカスタムコードが設定できます。ここで、00 - 99の数字をキーボードの数字キーで入力します。数字入力後、リモートインジケータが2回早く点滅して、リモートコードが変更されたことを示します。

# プロジェクターの使用

## F1/F2/F3

F1、F2、F3に対して、テストパターン、輝度、コントラスト、スリープタイマー、カラーマッチング、色温度、ガンマ、投影、デジタルレンズ移動から選んで機能を割り当てます。

## セットアッププロジェクターIDメニュー

### プロジェクターID

メニューを使ってID定義を設定する(範囲0-99)ことができます。これにより、ユーザーは、RS232コマンドを使って個別のプロジェクターを制御できます。

## セットアップオプションメニュー

### 言語

多言語OSDメニューを英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ポーランド語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語/デンマーク語、フィンランド語、ギリシャ語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ロシア語、ハンガリー語、チェコ語、アラビア語、タイ語、トルコ語、ベルシャ語、ベトナム語、インドネシア語、ルーマニア語、スロバキア語から選択します。

### メニュー設定

スクリーン上でのメニュー位置を設定、メニュータイマーも設定します。

- **メニュー位置:**表示スクリーン上のメニュー位置を選択します。
- **メニュータイマー:**OSDメニューが画面に表示される時間を設定します。

### 自動ソース選択

このオプションを選択すると、プロジェクターが利用可能な入力ソースを自動検出します。

### 入力ソース

入力ソースをHDMI 1、HDMI 2、VGAから選択します。

### 入力名

入力に名前を付けて判別しやすくする機能です。利用可能なオプションはHDMI 1、HDMI 2、VGAです。

### 高高度

「オン」が選択されると、ファンがより高速に回転します。この機能は、高度が高く、空気の濃度が低い環境に便利です。

### 表示モードロック

「オン」または「オフ」を選んで、表示モードのロックまたは解除を行います。

### キーパッドロック

キーパッド・ロック機能が[オン]の場合、キーパッドはロックされます。それでも、プロジェクターはリモコンで操作できます。「オフ」を選択すると、キーパッドを再び使用できるようになります。

### 情報隠し

情報メッセージを非表示にする機能です。

- **オフ:**[オフ]を選択すると、[検索中]のメッセージが表示されます。
- **オン:**「オン」を選択すると、「情報メッセージ」が非表示になります。

### ロゴ

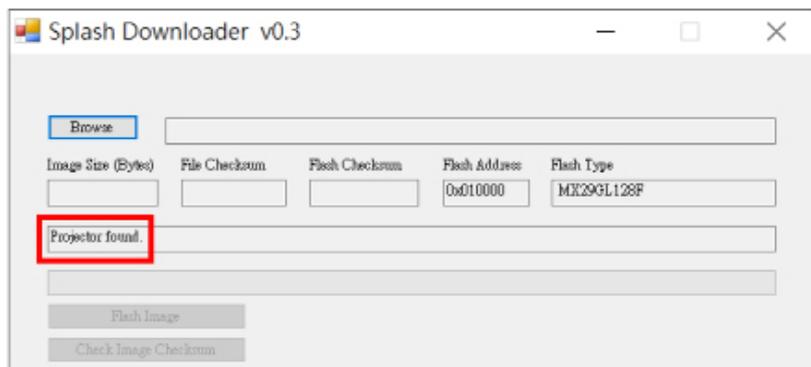
この機能を使用して、必要なスタートアップ画面を設定します。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。

- **デフォルト:**デフォルトの起動画面です。
- **ニュートラル:**起動画面でロゴは表示されません。
- **ユーザー:**ロゴをキャプチャするツールが必要です。

# プロジェクターの使用

## 注:

1. プロジェクターセットアップメニューから、「ロゴ」項目で「ユーザー」を選択します。
2. ダウンロードモードに入るには、以下の手順に従います。  
A: コントロールパネルの「**エンター**」と「**電源**」ボタンを同時に長押しします。  
B: 電源コードをプロジェクターに接続します。  
C: 全てのLEDが点灯したら、「**エンター**」と「**電源**」ボタンを放します。
3. プロジェクター(Type Bポート)からの **USB (Type A~B)ケーブル**をコンピューター (Type Aポート)に接続します。
4. **Splash Downloader.exe** (Window OSのみ対応)をダブルクリックします。
5. Splash Downloader実行中、ファームウェアをアップグレードする前にUSBの状態を確認してください。(Projector found)と表示されるはずですが。



6. 「参照」ボタンをクリックして、ロゴファイル(「PNG」ファイル形式のみ対応)。を選択します。ロゴの推奨解像度はデフォルトロゴの解像度(ZU500USTeの場合、最大解像度は1920 x 1200)を超えないようにしてください。これは画質を保つためです。そうしないと、ロゴが不鮮明になります。
7. 「画像の書き込み」ボタンをクリックします。ファイルがプロジェクターに正常に書き込まれると、画面に「**ダウンロード完了**」と表示されます。
8. プロジェクターの電源コードを抜いて接続し直します。ロゴが正しくアップグレードされたことを確認してください。

## 背景色

この機能を使って、利用可能な信号がないとき、ブルー、赤、緑、グレー、なし、ロゴの表示画面にします。

**注:**背景色が「なし」に設定されると、背景色はブラックとなります。

## HDMI設定

HDMI設定を行います。

- **EDIDリマインダー:**入力ソースがHDMIソースに変更されると、リマインダーメッセージ表示を行う機能を有効にします。
- **HDMI 1 EDID (デフォルトはEDID 1.4):**1080pソース (Xbox 360、Cable Box、Satellite Boxなど)を使用する時、このオプションを選びます。
- **HDMI 2 EDID (デフォルトはEDID 2.0):**1080p HDRソース (Xbox One SまたはPS4など) および4K HDRソース (4K HDR Blu-rayプレーヤー、Roku Ultra 4K、SHIELD TV、Xbox One X、PS4 Proなど)を使用する時、このオプションを選びます。

**注:**HDMI 2ソースの色が異常、帯表示になる場合は、EDID を1.4に変更してください。

# プロジェクターの使用

## セットアップOSDリセットメニュー

### OSDのリセット

OSDメニュー設定を工場デフォルト値に戻します。

### デフォルトへのリセット

全ての設定を工場デフォルト値に戻します。

## ネットワークメニュー

### ネットワークLANメニュー

#### ネットワーク状態

ネットワーク接続状態を表示します (読み込みのみ)。

#### MACアドレス

MACアドレスを表示します(読み込みのみ)。

#### DHCP

このオプションを使用してDHCP機能を有効または無効にします。

- ・ **オフ**: IP、サブネットマスク、ゲートウェイおよびDNS構成を手動で割当てます。
- ・ **オン**: プロジェクターは、使用されるネットワークからIPアドレスを自動取得します。

**注**: OSDを終了すると、入力した値が自動的に適用されます。

#### IPアドレス

IPアドレスを表示します。

#### サブネットマスク

サブネットマスク番号を選択します。

#### ゲートウェイ

プロジェクターに接続されるネットワークのゲートウェイを表示します。

#### DNS

DNS番号を表示します。

### ウェブブラウザを使用してプロジェクターを制御する方法

1. プロジェクターのDHCPオプションを「オン」にすると、DHCPサーバーが自動的にIPアドレスを割り当てられるようになります。
2. コンピューターでウェブブラウザを開いて、プロジェクターのIPアドレス(「ネットワーク > LAN > IPアドレス」)を入力します。
3. ユーザー名とパスワードを入力してから「ログイン」をクリックします。  
プロジェクターの設定ウェブインターフェースが開きます。

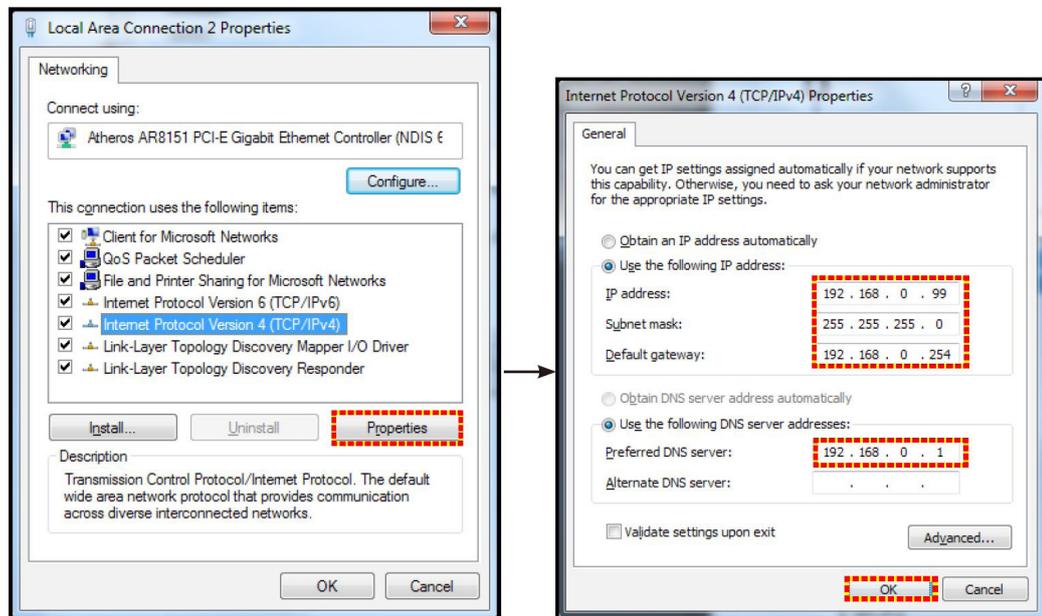
#### **注**:

- ・ ログイン後にユーザー名およびパスワードを変更する必要があります。強度のあるパスワードの使用をお勧めいたします。
- ・ このセクションでの手順は、Windows 7オペレーティングシステムに基づいています。

# プロジェクターの使用

## お持ちのコンピュータからプロジェクターに直接接続する場合\*

1. プロジェクターのDHCPオプションを「オフ」にします。
2. プロジェクター(「Network > LAN」)で、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSを設定します。
3. コンピューターの**ネットワークと共有センター**ページを開き、プロジェクターと同一のネットワークパラメータをコンピュータに割り当てます。「OK」をクリックしてパラメータを保存します。



4. コンピューターでウェブブラウザを開いて、アドレスバーにステップ3で割り当てたIPアドレスを入力します。そして、「エンター」キーを押します。

## リセット

LANパラメータの値全てをリセットします。

## ネットワークコントロールメニュー

### Crestron

この機能でネットワーク機能を選択します(ポート:41794)。

詳細については、<http://www.crestron.com> & [www.crestron.com/getroomview/](http://www.crestron.com/getroomview/)にアクセスしてご覧ください。

### Extron

この機能でネットワーク機能を選択します(ポート:2023)。

### PJリンク

この機能でネットワーク機能を選択します(ポート:4352)。

### AMX デバイス検索

この機能でネットワーク機能を選択します(ポート:9131)。

### Telnet

この機能でネットワーク機能を選択します(ポート:23)。

### HTTP

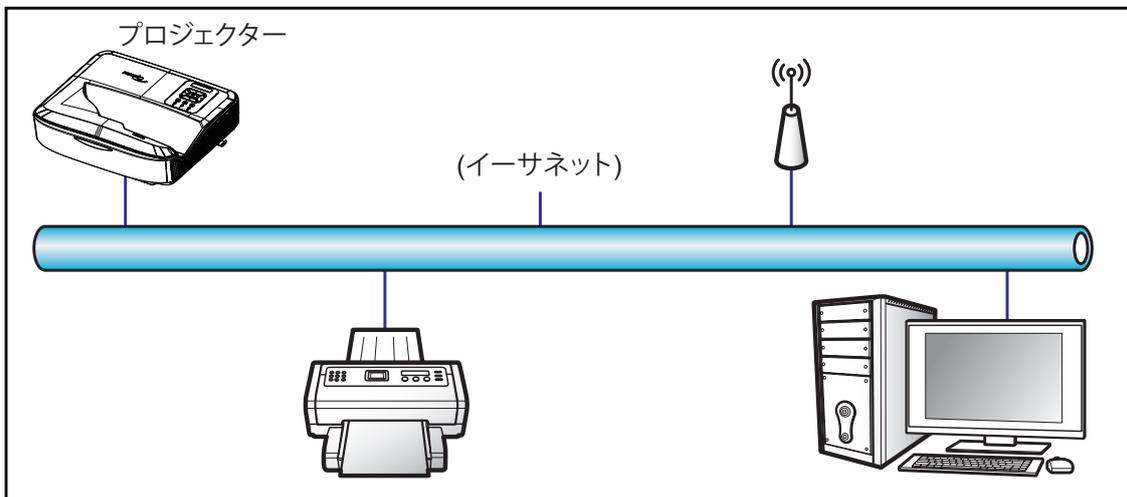
この機能でネットワーク機能を選択します(ポート:80)。

# プロジェクターの使用

## セットアップ ネットワーク コントロール設定メニュー

### LAN RJ45機能

シンプルで簡単な操作ができるよう、プロジェクターは各種ネットワーキングおよびリモート管理機能を備えています。プロジェクターのLAN / RJ45機能は、ネットワーク経由で以下の機能をリモートで管理します。電源オン / オフ、輝度、コントラスト設定。また、ビデオ-ソース、サウンド-ミュートなどのプロジェクター状態情報が表示できます。



### 有線LANターミナル機能

このプロジェクターは、LAN / RJ45ポート経由でのコンピューターやその他外部デバイスを使って制御でき、Crestron / Extron / AMX (デバイス - 検索) / PJLinkと互換性を持っています。

- Crestronは、米国のCrestron Electronics, Inc.の登録商標です。
- Extronは、米国のExtron Electronics, Inc.の登録商標です。
- AMXは、米国のAMX LLCの登録商標です。
- PJLinkは、JBMAによって日本、米国、その他の国々で商標およびロゴの登録が申請されています。

このプロジェクターは、Crestron Electronicsコントローラおよび関連ソフトウェア (例: RoomView®) の特定コマンドに対応しています。

<http://www.crestron.com/>

プロジェクターは参照用にExtronデバイス対応に準拠しています。

<http://www.extron.com/>

このプロジェクターは、AMX (デバイス検索) に対応しています。

<http://www.amx.com/>

このプロジェクターは、PJLink Class1 (Version 1.00)の全コマンドに対応します。

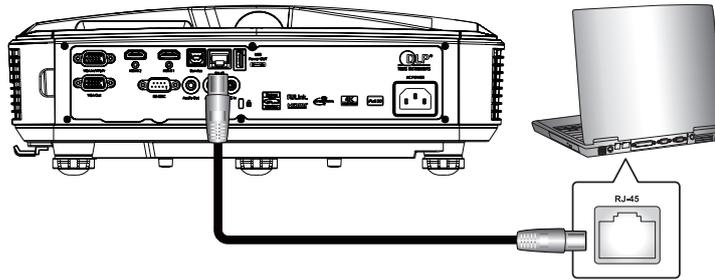
<http://pjlink.jbmia.or.jp/english/>

LAN / RJ45ポートに接続してプロジェクターをリモートで制御できる各種外部デバイス、並びにそれら外部デバイス用の対応コマンドの詳細情報は、サポート-サービスディレクトリをご参照ください。

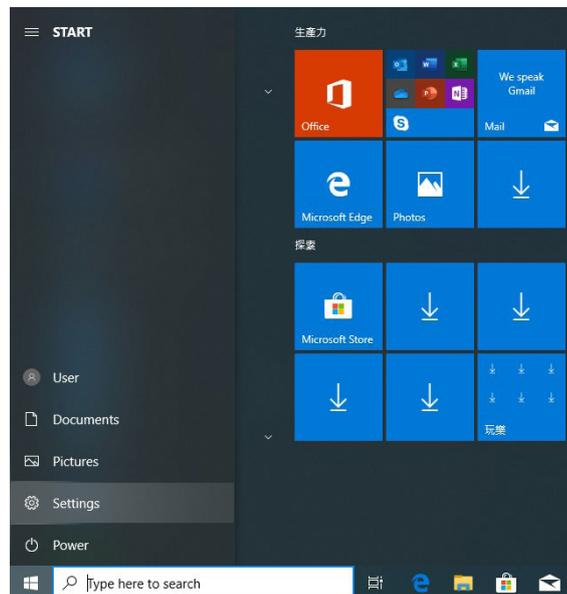
# プロジェクターの使用

## LAN RJ45

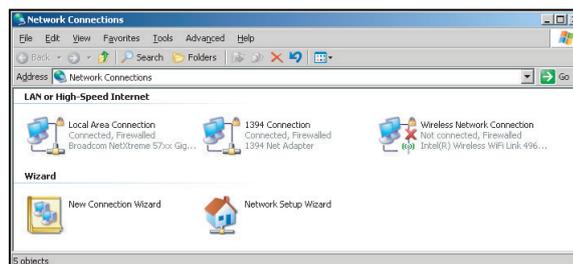
1. RJ45ケーブルを、プロジェクターおよびコンピューターのRJ45ポートに接続します。



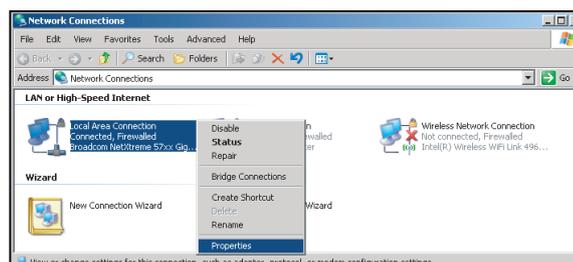
2. コンピューターから、スタート > 設定 > ネットワークとインターネットを選択します。



3. ローカルエリア接続を右クリックして、プロパティを選択します。

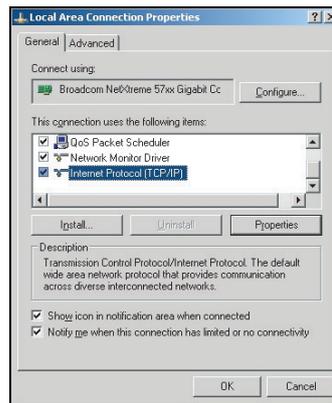


4. プロパティ ウィンドウで、全般 タブを選び、インターネットプロトコル (TCP / IP) を選びます。

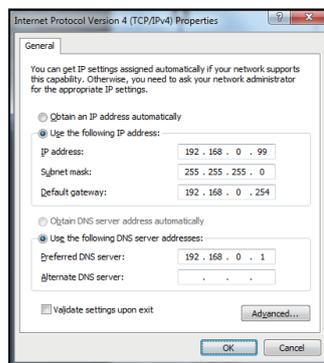


# プロジェクターの使用

- 「プロパティ」をクリックします。



- IPアドレスとサブネットマスクを入力してから、「OK」をクリックします。



- プロジェクターの「メニュー」ボタンを押します。
- プロジェクターの「ネットワーク > LAN」を開きます。
- 以下の接続パラメータを入力します。
  - DHCP:オフ
  - IPアドレス:192.168.0.100
  - サブネットマスク:255.255.255.0
  - ゲートウェイ:192.168.0.254
  - DNS:192.168.0.51
- 「エンター」を押して確定します。
- Adobe Flash Player 9.0またはそれ以降がインストールされた、Microsoft Internet Explorerなどのウェブブラウザを開きます。
- アドレスバーに、プロジェクターのIPアドレス、192.168.0.100を入力します。



- 「エンター」を押します。

# プロジェクターの使用

プロジェクターはリモート管理用にセットアップされました。LAN / RJ45機能で以下のように表示されます。

「ブラウザ」は既にAdobe Flashプレーヤーに対応しないので、Adobeのリンクから「Flash Playerプロジェクターをダウンロード」アプリケーションをダウンロード・インストールしてください。[https://www.adobe.com/support/flashplayer/debug\\_downloads.html](https://www.adobe.com/support/flashplayer/debug_downloads.html)。

## 情報ページ

Projector Information		Projector Status	
Projector Name	Optoma	Power Status	Power On
Location		Source	HDMI 1/MHL
Firmware Version	605	Display Mode	Game
Mac Address	00:60:E9:23:95:F8	Projection	Front Table
Resolution	1080p 60Hz	Brightness Mode	Dynamic/Black
Lamp Hours	1	Error Status	No Error
Assigned to			

## メインページ

Navigation: Power, Vol -, Mute, Vol +

Interface 2.7.2.7

Sources List: HDMI 1, HDMI 2, Display Port, VGA

Control Panel: Menu, Re-Sync, Enter, AV mute, Source

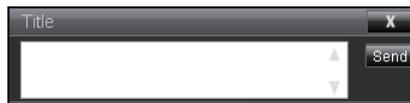
Adjusters: Freeze, Contrast, Brightness, Sharpness

## ツールページ

Crestron Control	Projector	User Password
IP Address: 255.255.255.255	Projector Name: Optoma	<input type="checkbox"/> Enabled
IP ID: 7	Location:	New Password:
Port: 41794	Assigned to:	Confirm:
<input type="button" value="Send"/>	<input type="button" value="Send"/>	<input type="button" value="Send"/>
	DHCP <input type="checkbox"/> Enabled	
	IP Address: 192.168.0.100	<input type="checkbox"/> Enabled
	Subnet Mask: 255.255.255.0	New Password:
	Default Gateway: 192.168.0.254	Confirm:
	DNS Server: 192.168.0.51	<input type="button" value="Send"/>
	<input type="button" value="Send"/>	

# プロジェクターの使用

ITヘルプデスクに連絡



## RS232 by Telnet機能

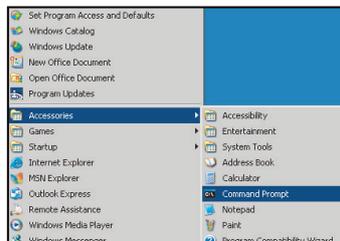
LAN / RJ45インタフェース対象には、RS232コマンドによる制御方法の代用として、プロジェクターには「RS232 by TELNET」機能が備わっています。

### 「RS232 by Telnet」のクイックスタートガイド

- プロジェクターのOSDから、IPアドレスをチェック・取得します。
- コンピューターがプロジェクターのウェブページにアクセスできるのを確認します。
- 「TELNET」機能がPC / ノートブックでフィルタリングされた場合は、「Windows ファイアウォール」設定が無効に設定されているのを確認します。



1. スタート > 全てのプログラム > アクセサリ > コマンドプロンプトを選択します。



2. 以下のコマンド形式で入力します。
  - telnet ttt.xxx.yyy.zzz 23 (「エンター」キーを押す)
  - (ttt.xxx.yyy.zzz: プロジェクターのIPアドレス)
3. Telnet接続が確立されたら、ユーザーはRS232コマンドを入力して「エンター」キーを押すと、RS232コマンドが実行されます。

### 「RS232 by TELNET」の仕様:

1. Telnet:TCP。
2. Telnetポート:23 (詳細は、サービスエージェントまたはチームにお問い合わせください)。
3. Telnetユーティリティ:Windows「TELNET.exe」(コンソールモード)。
4. RS232-by-Telnet制御を切断するには通常以下のコマンド:Close。
5. Windows Telnetユーティリティは、TELNET接続時点から利用できます。
  - Telnet-Controlの制約1:Telnet-Controlアプリケーション用の送信可能ネットワークペイロードは50バイト未満です。

# プロジェクターの使用

- Telnet-Controlの制約2: Telnet-Control用の完結したRS232コマンドは26バイト未満です。
- Telnet-Controlの制約3: 次のRS232コマンドへの最低遅延は、200 (ms)以上必要です。

**注:**RS232コマンドプロトコルリスト は、70ページをご参照ください。

## 情報メニュー

### 情報メニュー

以下のリストにあるプロジェクター情報が表示されます。

- 規制
- シリアル番号
- ソース
- 解像度
- リフレッシュレート(Hz)
- ディスプレーモード
- 電源モード(スタンバイ)
- 光源時間
- リモートコード
- リモートコード(有効)
- ネットワーク状態
- IPアドレス
- プロジェクターID
- フィルター使用時間
- 輝度モード
- FWバージョン

# 追加情報

## 互換解像度

### デジタル

デジタル (HDMI 1_2.0)				
B0 / 確立タイミング	B0 / 標準タイミング	B0 / ディテール タイミング	B1 / ビデオモード	B1 / ディテールタイミング
640 x 480 @ 60 Hz	640 x 480 @ 120 Hz	WUXGA: 1920 x 1200 @ 60 Hz	640 x 480p @ 60 Hz 4:3	3840 x 2160 @ 60 Hz
640 x 480 @ 67 Hz	800 x 600 @ 120 Hz		720 (1440) x 480i @ 60 Hz 4:3	
640 x 480 @ 72 Hz	1024 x 768 @ 120 Hz 4:3		720 (1440) x 480i @ 60 Hz 16:9	
640 x 480 @ 75 Hz	1280 x 720 @ 60 Hz		720 (1440) x 576i @ 50 Hz 4:3	
800 x 600 @ 56 Hz	1280 x 720 @ 60 Hz 16:9		720 (1440) x 576i @ 50 Hz 16:9	
800 x 600 @ 60 Hz	1280 x 720 @ 120 Hz 16:9		720 x 480p @ 60 Hz 4:3	
800 x 600 @ 72 Hz	1280 x 800 @ 60 Hz		720 x 480p @ 60 Hz 16:9	
800 x 600 @ 75 Hz	16:10		720 x 576p @ 50 Hz 4:3	
1024 x 768 @ 60 Hz	1440 x 900 @ 60 Hz		720 x 576p @ 50 Hz 16:9	
1024 x 768 @ 70 Hz	16:10		1280 x 720p @ 50 Hz 16:9	
1024 x 768 @ 75 Hz	16:10		1280 x 720p @ 60 Hz 16:9	
1152 x 870 @ 75 Hz	1600 x 1200 @ 60 Hz 4:3		1440 x 480p @ 60 Hz 16:9	
1280 x 1024 @ 75 Hz			1440 x 576p @ 50 Hz 16:9	
			1920 x 1080i @ 60 Hz 16:9	
			1920 x 1080i @ 50 Hz 16:9	
			1920 x 1080p @ 60 Hz 16:9	
		1920 x 1080p @ 50 Hz 16:9		
		1920 x 1080p @ 24 Hz 16:9		
		1920 x 1080p @ 30 Hz 16:9		
		3840 x 2160p @ 24 Hz 16:9		
		3840 x 2160p @ 25 Hz 16:9		
		3840 x 2160p @ 30 Hz 16:9		
		3840 x 2160p @ 50 Hz 16:9		
		3840 x 2160p @ 60 Hz 16:9		
		4096 x 2160p @ 24 Hz 256:135		
		4096 x 2160p @ 25 Hz 256:135		
		4096 x 2160p @ 30 Hz 256:135		
		4096 x 2160p @ 50 Hz 256:135		
		4096 x 2160p @ 60 Hz 256:135		

# 追加情報

デジタル (HDMI 2_2.0)				
B0 / 確立タイミング	B0 / 標準タイミング	B0 / ディテール タイミング	B1 / ビデオモード	B1 / ディテールタイミング
640 x 480 @ 60 Hz	640 x 480 @ 120 Hz	1080p: 1920 x	640 x 480p @ 60 Hz 4:3	3840 x 2160 @ 60Hz
640 x 480 @ 67 Hz	800 x 600 @ 120 Hz	1080 @ 60 Hz	720 (1440) x 480i @ 60 Hz 4:3	1920 x 1200 @ 60Hz
640 x 480 @ 72 Hz	1024 x 768 @ 120		720 (1440) x 480i @ 60 Hz 16:9	
640 x 480 @ 75 Hz	Hz 4:3		720 (1440) x 576i @ 50 Hz 4:3	
800 x 600 @ 56 Hz	1280 x 720 @ 60 Hz		720 (1440) x 576i @ 50 Hz 16:9	
800 x 600 @ 60 Hz	16:9		720 x 480p @ 60 Hz 4:3	
800 x 600 @ 72 Hz	1280 x 720 @ 120		720 x 480p @ 60 Hz 16:9	
800 x 600 @ 75 Hz	Hz 16:9		720 x 576p @ 50 Hz 4:3	
1024 x 768 @ 60 Hz	1280 x 800 @ 60 Hz		720 x 576p @ 50 Hz 16:9	
1024 x 768 @ 70 Hz	16:10		1280 x 720p @ 50 Hz 16:9	
1024 x 768 @ 75 Hz	1440 x 900 @ 60 Hz		1280 x 720p @ 60 Hz 16:9	
1152 x 870 @ 75 Hz	16:10		1440 x 480p @ 60 Hz 16:9	
1280 x 1024 @ 75 Hz	1600 x 1200 @ 60		1440 x 576p @ 50 Hz 16:9	
	Hz 4:3		1920 x 1080i @ 60 Hz 16:9	
			1920 x 1080i @ 50 Hz 16:9	
			1920 x 1080p @ 60 Hz 16:9	
			1920 x 1080p @ 50 Hz 16:9	
			1920 x 1080p @ 24 Hz 16: 9	
			1920 x 1080p @ 30Hz 16: 9	
			3840 x 2160p @ 24Hz 16: 9	
			3840 x 2160p @ 25Hz 16: 9	
			3840 x 2160p @ 30Hz 16: 9	
			3840 x 2160p @ 50Hz 16: 9	
			3840 x 2160p @ 60Hz 16: 9	
			4096 x 2160p @ 24Hz 256: 135	
			4096 x 2160p @ 25Hz 256: 135	
			4096 x 2160p @ 30Hz 256: 135	
			4096 x 2160p @ 50Hz 256: 135	
			4096 x 2160p @ 60Hz 256: 135	

# 追加情報

デジタル (HDMI 1_1.4)				
B0 / 確立タイミング	B0 / 標準タイミング	B0 / ディテール タイミング	B1 / ビデオモード	B1 / ディテールタイミング
640 x 480 @ 60Hz 640 x 480 @ 67Hz 640 x 480 @ 72Hz 640 x 480 @ 75Hz 800 x 600 @ 56Hz 800 x 600 @ 60Hz 800 x 600 @ 72Hz 800 x 600 @ 75Hz 1024 x 768 @ 60Hz 1024 x 768 @ 70Hz 1024 x 768 @ 75Hz 1152 x 870 @ 75Hz 1280 x 1024 @ 75Hz	640 x 480 @ 120Hz 800 x 600 @ 120Hz 1024 x 768 @ 120Hz 4: 3 1280 x 720 @ 60Hz 16: 9 1280 x 720 @ 120Hz 16: 9 1280 x 800 @ 60Hz 16: 10 1440 x 900 @ 60Hz 16: 10 1600 x 1200 @ 60Hz 4: 3	WUXGA: 1920x1200@60Hz	640 x 480p @ 60Hz 4: 3 720 x 480p @ 60Hz 4: 3 720 x 480p @ 60Hz 16: 9 720(1440) x 480i @ 60Hz 4: 3 720(1440) x 480i @ 60Hz 16: 9 720(1440) x 576i @ 50Hz 4: 3 720(1440) x 576i @ 50Hz 16: 9 720 x 576p @ 50Hz 4: 3 720 x 576p @ 50Hz 16: 9 1280 x 720p @ 50Hz 16: 9 1280 x 720p @ 60Hz 16: 9 1440 x 480p @ 60Hz 16: 9 1440 x 576p @ 50Hz 16: 9 1920 x 1080i @ 60Hz 16: 9 1920 x 1080i @ 50Hz 16: 9 1920 x 1080p @ 24Hz 16: 9 1920 x 1080p @ 25Hz 16: 9 1920 x 1080p @ 30Hz 16: 9 1920 x 1080p @ 60Hz 16: 9 1920 x 1080p @ 50Hz 16: 9	1280 x 720 @ 60Hz 1366 x 768 @ 60Hz 1920 x 720 @ 60Hz 1920 x 1080 @ 60Hz

# 追加情報

デジタル (HDMI 2_1.4)				
B0 / 確立タイミング	B0 / 標準タイミング	B0 / ディテール タイミング	B1 / ビデオモード	B1 / ディテールタイミング
640 x 480 @ 60Hz 640 x 480 @ 67Hz 640 x 480 @ 72Hz 640 x 480 @ 75Hz 800 x 600 @ 56Hz 800 x 600 @ 60Hz 800 x 600 @ 72Hz 800 x 600 @ 75Hz 1024 x 768 @ 60Hz 1024 x 768 @ 70Hz 1024 x 768 @ 75Hz 1152 x 870 @ 75Hz 1280 x 1024 @ 75Hz	640 x 480 @ 120Hz 800 x 600 @ 120Hz 1024 x 768 @ 120 Hz 4:3 1280 x 720 @ 60 Hz 16:9 1280 x 720 @ 120 Hz 16:9 1280 x 800 @ 60 Hz 16:10 1440 x 900 @ 60 Hz 16:10 1600 x 1200 @ 60 Hz 4:3	1080p:1920 x 1080 @ 60 Hz	640 x 480p @ 60 Hz 4:3 720 x 480p @ 60 Hz 4:3 720 x 480p @ 60 Hz 16:9 720 (1440) x 480i @ 60 Hz 4:3 720 (1440) x 480i @ 60 Hz 16:9 720 (1440) x 576i @ 50 Hz 4:3 720 (1440) x 576i @ 50 Hz 16:9 720 x 576p @ 50 Hz 4:3 720 x 576p @ 50 Hz 16:9 1280 x 720p @ 50 Hz 16:9 1280 x 720p @ 60 Hz 16:9 1440 x 480p @ 60 Hz 16:9 1440 x 576p @ 50 Hz 16:9 1920 x 1080i @ 60 Hz 16:9 1920 x 1080i @ 50 Hz 16:9 1920 x 1080p @ 24 Hz 16:9 1920 x 1080p @ 25 Hz 16:9 1920 x 1080p @ 30 Hz 16:9 1920 x 1080p @ 60 Hz 16:9 1920 x 1080p @ 50 Hz 16:9	1280 x 720 @ 60 Hz 1366 x 768 @ 60 Hz 1920 x 720 @ 60 Hz 1920 x 1080 @ 60 Hz

## アナログ

アナログ				
B0 / 確立タイミング	B0 / 標準タイミング	B0 / ディテール タイミング	B1 / ビデオモード	B1 / ディテールタイミング
640 x 480 @ 60 Hz 640 x 480 @ 67 Hz 640 x 480 @ 72 Hz 640 x 480 @ 75 Hz 800 x 600 @ 56 Hz 800 x 600 @ 60 Hz 800 x 600 @ 72 Hz 800 x 600 @ 75 Hz 1024 x 768 @ 60 Hz 1024 x 768 @ 70 Hz 1024 x 768 @ 75 Hz 1152 x 870 @ 75 Hz 1280 x 1024 @ 75 Hz	640 x 480 @ 120 Hz 800 x 600 @ 120 Hz 1024 x 768 @ 120 Hz 4:3 1280 x 720 @ 60 Hz 16:9 1280 x 720 @ 120 Hz 16:9 1280 x 800 @ 60 Hz 16:10 1440 x 900 @ 60 Hz 16:10 1600 x 1200 @ 60 Hz 4:3	WUXGA:1920 x 1200 @ 60 Hz	1920 x 1080 @ 60 Hz 16:9 1366 x 768 @ 60 Hz 16:9 1920 x 720 @ 60 Hz 16:6	該当しない

# 追加情報

## True 3D ビデオ互換性

入力解像度	HDMI 1.4a 3D入力	入力タイミング	
		1280 x 720P @ 50 Hz	Top-and-Bottom
		1280 x 720P @ 60 Hz	Top-and-Bottom
		1280 x 720P @ 50 Hz	Frame Packing
		1280 x 720P @ 60 Hz	Frame Packing
		1920 x 1080i @ 50 Hz	Side-by-Side (Half)
		1920 x 1080i @ 60 Hz	Side-by-Side (Half)
		1920 x 1080P @ 24 Hz	Top-and-Bottom
		1920 x 1080P @ 24 Hz	Frame Packing
		640 x 480 @ 120 Hz	Frame sequential
		800 x 600 @ 120 Hz	Frame sequential
		1024 x 768 @ 120 Hz	Frame sequential
		1280 x 720 @ 120 Hz	Frame sequential

### 注:

- 3D入力が1080p @ 24 Hzの場合、DMD は3Dモードのインテグラルマルチプレイで再生するものとします。
- Optomaからのパテント料金がいない場合は、NVIDIA 3DTV Playに対応します。
- 1080i @ 25 Hzと720p @ 50 Hzは100 Hzで動作、1080p @ 24 Hzは144 Hzで動作、その他3Dタイミングは120 Hzで動作します。
- HDMI 入力遅延:49.7 ms

# 追加情報

## RS232 ポート設定および信号の接続

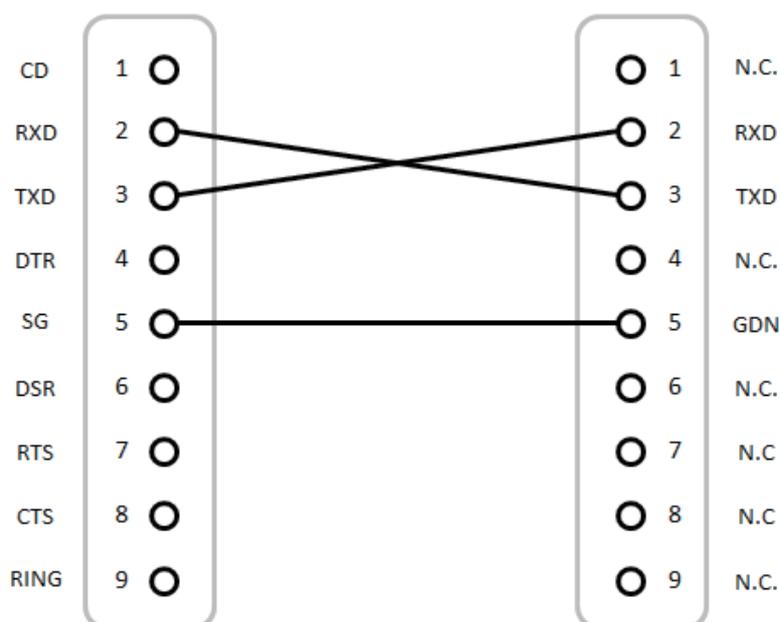
### RS232ポート設定

項目	方法
通信方法	非同期通信
ビット/秒	9600
データビット:	8ビット
パリティ	なし
ストップビット:	1
フロー制御	なし

### RS232信号接続

コンピュータCOMポート  
(D-Sub 9ピンコネクタ)

プロジェクターCOMポート  
(D-Sub 9ピンコネクタ)

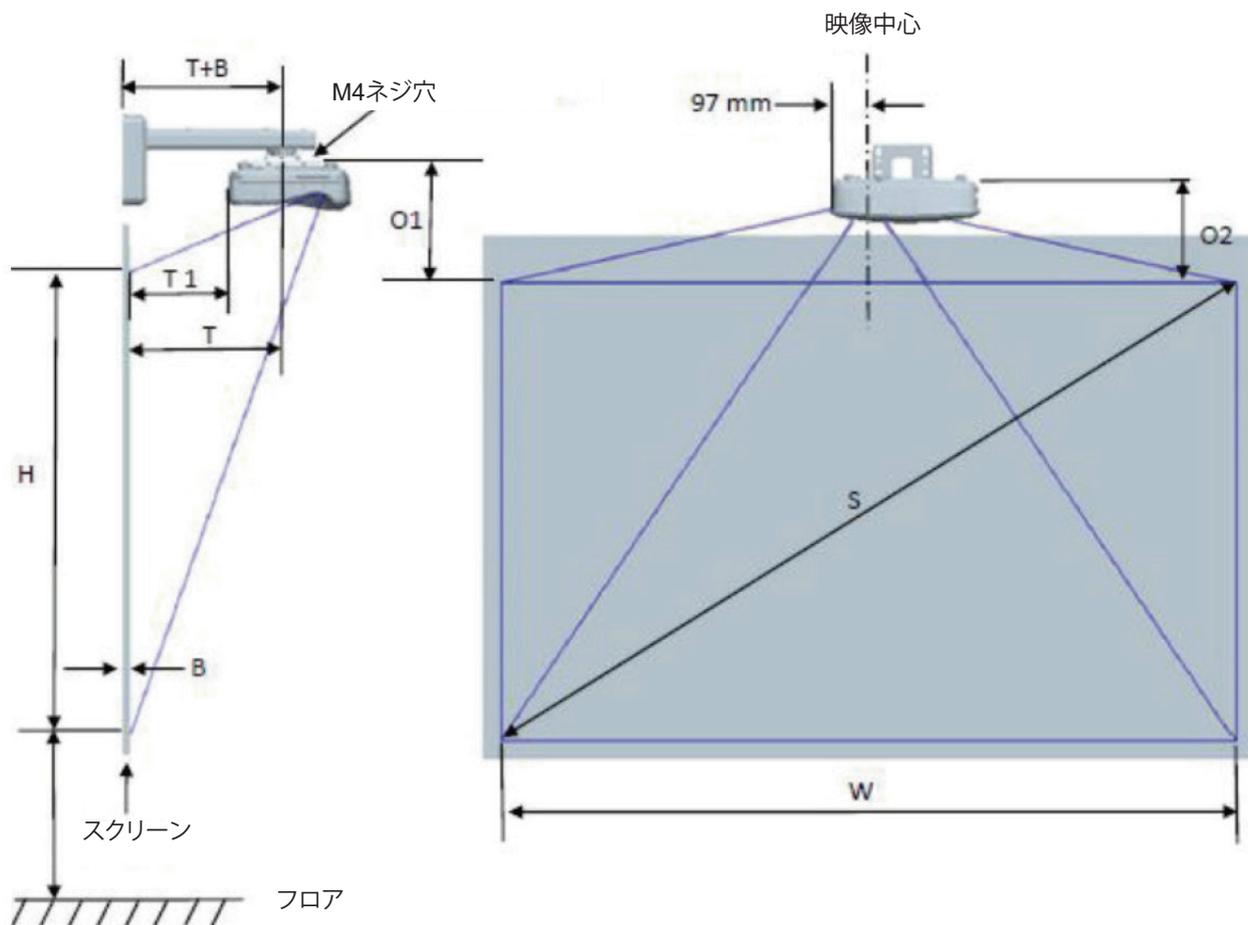


**注:** RS232端子はアースされています。

# 追加情報

## 投射画像サイズと投射距離(対角線)

- 映像のサイズは132インチ~ 155インチ(3.353 ~ 3.937メートル)の範囲で調整可能です

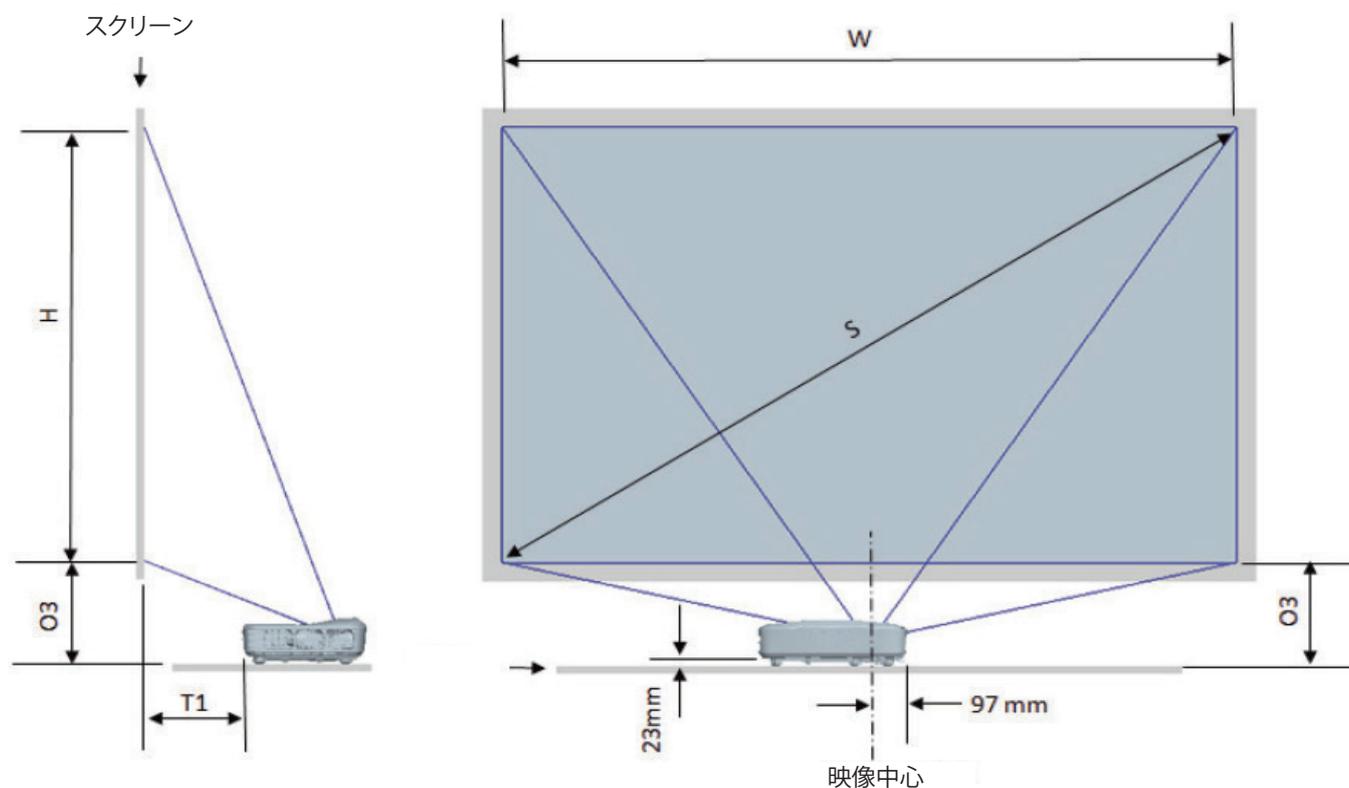


WUXGA (16:10)壁取り付け用測定チャート

対角線映像サイズ(S) (インチ)	対角線映像サイズ(S) (mm)	映像幅(W) (mm)	映像高さ(H) (mm)	投影距離	オフセット	オフセット許容差 (+/-)	ホワイトボード表面からプロジェクタ固定中心までの距離(T) (mm)	ホワイトボード表面からプロジェクタの背面までの距離(T1) (mm)	映像の最上部から接合突起の最上部までの距離(O1) (mm)	映像の最上部からプロジェクターの最上部までの距離(O2) (mm)
132	3353	2843	1777	719	298	36	594	457	361	341
135	3429	2908	1817	736	304	36	611	474	367	347
140	3556	3015	1885	763	316	38	638	501	379	359
145	3683	3123	1952	790	327	39	665	528	390	370
150	3810	3231	2019	817	338	40	692	555	401	381
155	3937	3339	2087	845	349	42	720	583	412	392

**注:**図は、ユーザーの参考用の目安です。

# 追加情報



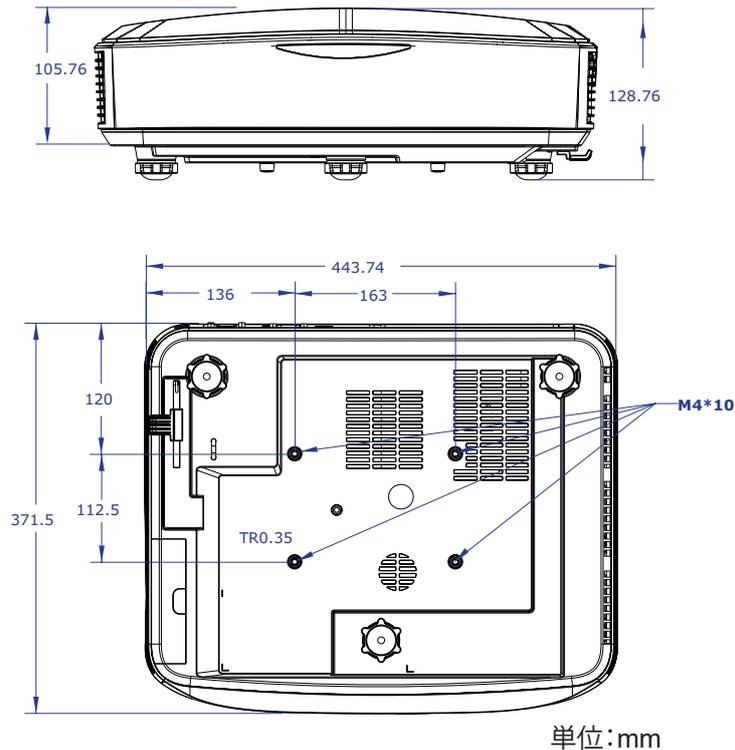
WUXGA (16:10)テーブル取り付け用測定チャート

対角線映像サイズ(S) (インチ)	対角線映像サイズ(S) (mm)	映像幅(W) (mm)	映像高さ(H) (mm)	投影距離(mm)	ホワイトボード表面からプロジェクターの背面までの距離(T1) (mm)	映像の最下部からテーブルの最上部までの距離(O3) (mm)
132	3353	2843	1777	719	457	364
135	3429	2908	1817	736	474	370
140	3556	3015	1885	763	501	382
145	3683	3123	1952	790	528	393
150	3810	3231	2019	817	555	404
155	3937	3339	2087	845	583	415

# 追加情報

## プロジェクターのサイズおよび天井マウント設置方法

1. プロジェクターの損傷を防ぐため、必ずOptomaの天吊り用パッケージを使用して取り付けてください。
2. 他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください。
  - ネジの種類:M4\*10
  - 最小ネジ長:10 mm



**注:** プロジェクターを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。



### 警告:

- 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ネジのサイズは、天吊りプレートの厚みによって異なります。
- プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも10 cmの隙間が開くようにします。
- プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。

# 追加情報

## IRリモコンコード



キー	印刷キー定義	キーコード				リピート
		バイト1 カスタマー 0	バイト2 カスタマー 1	バイト3 データ 0	バイト4 データ 1	
電源オン	オン	32	CD	02	#バイト3	F2
電源オフ	オフ	32	CD	2E	#バイト3	F2
幾何補正	幾何補正	32	CD	96	#バイト3	F2
PIP/PBP	PIP/PBP	32	CD	78	#バイト3	F2
F1	F1	32	CD	26	#バイト3	F2
F2	F2	32	CD	27	#バイト3	F2
モード	モード	32	CD	95	#バイト3	F2
4方向選択キー (↑/↓/←/→)	上矢印	32	CD	C6	#バイト3	F2
	下矢印	32	CD	C7	#バイト3	F2
	左矢印	32	CD	C8	#バイト3	F2
	右矢印	32	CD	C9	#バイト3	F2
エンター	エンター	32	CD	C5	#バイト3	F2
AV消音	AV消音	32	CD	03	#バイト3	F2
情報	情報	32	CD	25	#バイト3	F2
レーザー*	レーザー	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない

# 追加情報

キー	印刷キー定義	キーコード				リピート
		バイト1	バイト2	バイト3	バイト4	
		カスタマー 0	カスタマー 1	データ 0	データ 1	
ソース	ソース	32	CD	18	#バイト3	F2
F3	F3	32	CD	66	#バイト3	F2
再同期	再同期	32	CD	04	#バイト3	F2
音量	音量+	32	CD	09	#バイト3	F2
	音量-	32	CD	0C	#バイト3	F2
D Zoom	D Zoom +	32	CD	08	#バイト3	F2
	D Zoom -	32	CD	0B	#バイト3	F2
メニュー	メニュー	32	CD	88	#バイト3	F2
フォーマット	フォーマット	32	CD	15	#バイト3	F2
フリーズ	フリーズ	32	CD	06	#バイト3	F2
リモート	リモートID	3201 ~ 3299			該当しない	
	全部リモート	32CD			該当しない	
VGA/1	1/VGA	32	CD	8E	#バイト3	F2
Sビデオ/2	2/Sビデオ	32	CD	1D	#バイト3	F2
HDMI 1/3	3/HDMI 1	32	CD	16	#バイト3	F2
HDMI 2	HDMI 2	32	CD	9B	#バイト3	F2
HDBaseT / 4	4/HDBaseT	32	CD	70	#バイト3	F2
ビデオ/5	5/ビデオ	32	CD	1C	#バイト3	F2
DVI/ 6	6/DVI	32	CD	19	#バイト3	F2
HDMI3	HDMI3	32	CD	98	#バイト3	F2
BNC/7	7/BNC	32	CD	1A	#バイト3	F2
YPbPr/8	8/YPbPr	32	CD	17	#バイト3	F2
Display Port/9	9/DisplayPort	32	CD	9F	#バイト3	F2
3D/0	0/3D	32	CD	89	#バイト3	F2

## 注:

- リモコンはキー押下なし、同時に複数のキー押下、1つのキーを60秒以上長押しするとスリープモードになります。
- 「全部」キーを3秒以上長押しすると、赤いLEDが短く点滅し、カスタマーコードがデフォルトコード (32 CD) にリセットされたことを示します。
- カスタマーコードを切り替えるには、「ID」キーを3秒以上長押しすると、赤いLEDがゆっくり点滅します。ここで、10秒以内に2つの数字キーを押します。  
例えば、カスタマーコードを3201に切り替えるには、以下のように行います。「ID」キーを3秒以上長押ししてから放して、それから「0」、そして「1」のキーを押します。  
ただし、2つの数字キー押下間隔が10秒以上になると、カスタマーコードは変わりません。  
カスタマーコードは32 01~32 99に設定できます。
- LEDインジケータはいずれかのキー押下で10秒点灯し、他のキーを押さないと5秒間ゆっくり点灯します。ここでキーが押されると、時間が再度カウントされます。
- リモコンは電池切れになるまでカスタマーコードを記憶します。

# 追加情報

## 故障かなと思ったら

プロジェクターに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

### 画像の問題

#### ❓ スクリーンに画像が写らない

- すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- コネクタのピンが曲がっていないか、または壊れていないか確認してください。
- 「消音」機能がオンに設定されていないか確認してください。

#### ❓ 画像のピントが合っていない

- 投射画面が必要な距離の間に入っていることを確認してください。(28ページ参照)

#### ❓ 16:9 DVDタイトルを再生表示しているとき、画像が伸びる

- アナモフィックDVDまたは16:9 DVDを再生するとき、プロジェクター側から16:9形式で最適な画像を表示します。
- LBXフォーマットのDVDタイトルを再生する場合は、プロジェクターのOSDでフォーマットをLBXに変更してください。
- 4:3フォーマットDVDタイトルを再生している場合、プロジェクターOSDで4:3にフォーマットを変更してください。
- お使いのDVDプレーヤーで、16:9 (ワイド)アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。

#### ❓ 画像が小さすぎるまたは大きすぎる

- プロジェクターをスクリーンに近づけたり離したりしてください。
- プロジェクターパネルの「メニュー」を押して、「表示 → アスペクト比」と進みます。異なる設定をお試しください。

#### ❓ 画像の両側が斜めになる:

- 可能であれば、スクリーンを中心にスクリーン底部の下方でプロジェクターが水平になるように設置します。

#### ❓ 画像が反転する

- OSDから「設定 → 投射方式」を選択し、投射方向を調整してください。

# 追加情報

## その他の問題

❓ プロジェクターがすべてのコントロールへの反応を停止します

- 可能であれば、プロジェクターの電源を切って電源コードを抜き、20秒待ってから電源を接続し直してください。

## リモコンの問題

❓ リモコンが作動しない場合、次を確認してください

- リモコンの動作範囲がプロジェクターの赤外線レシーバー直角方向から± 30°以内にあるか確認します。
- リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。プロジェクターから12メートル以内(39.4フィート)に移動する。
- 電池が正しくセットされていることを確認する。
- 古くなった電池は、新しいものと交換します。

# 追加情報

## 警告インジケータ

警告インジケータ(以下を参照)がオンになると、プロジェクターは自動的にシャットダウンします。

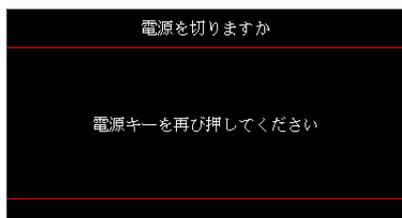
- 「ランプ」LEDインジケータが赤く点灯し、「電源/スタンバイ」インジケータが赤色に点滅している場合。
- [温度] LEDインジケータが赤く点灯し、[電源]インジケータが赤色に点滅している場合。これはプロジェクターが過熱状態になっていることを表します。通常の状態では、プロジェクターを再度オンすることができます。
- 「温度」LEDインジケータが赤く点滅し、「オン/スタンバイ」インジケータが赤色に点滅している場合。

プロジェクターから電源コードを抜き、30秒後に再試行します。警告インジケータが再び点灯したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。

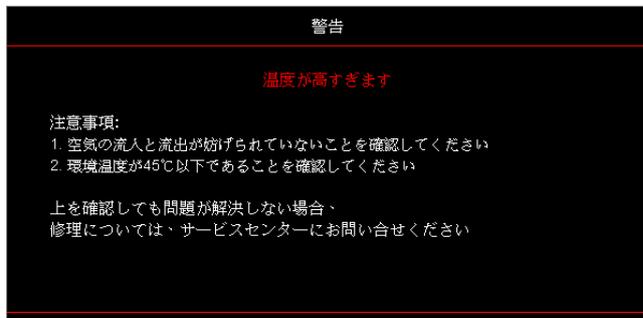
## LED点灯メッセージ

メッセージ	電源LED		温度LED	ランプLED
	(赤)	(青)	(赤)	(赤)
スタンバイ状態 (電源コード接続済)	点灯			
電源オン(警告)	点滅 (消灯1秒、点灯1秒)			
電源オン&ランプ点灯		点灯		
電源オフ(冷却)	点滅 (消灯0.5秒、点灯0.5秒) 冷却ファンがオフになると、赤く点灯に戻ります。			
エラー(LD過熱)			点灯	
エラー(LD故障)				点灯
エラー(ファン故障)			点滅	
エラー(過熱)			点灯	

- 電源オフ



- 温度警告:



# 追加情報

## 仕様

光学	説明
最大解像度	WUXGA
投影比率	0.253
ズーム&フォーカス調整	固定ズームおよびピント手動調節
画像サイズ (対角)	133.5" ~ 154.1"
投影距離	457 mm - 583 mm

電氣的仕様	説明
入力	<ul style="list-style-type: none"><li>• HDMI 2.0 (2個)</li><li>• VGA入力</li><li>• オーディオ入力3.5 mm</li><li>• マイク</li><li>• USB Type-A、USB電源 5 V/1.5 A用</li></ul>
出力	<ul style="list-style-type: none"><li>• VGA出力</li><li>• オーディオ出力 3.5 mm</li></ul>
コントロール	<ul style="list-style-type: none"><li>• USBタイプB</li><li>• RS232C</li><li>• RJ-45 (ウェブ制御対応)</li></ul>
色再現性	10.734億色
スキャンレート	<ul style="list-style-type: none"><li>• 水平リフレッシュレート:15.375 ~ 91.146 KHz</li><li>• 垂直リフレッシュレート:24 ~ 85 Hz (3D機能投影は120 Hz)</li></ul>
内蔵スピーカー	はい、10 W
電源要件	100 - 240 V ± 10%, AC 50/60 Hz
入力電流	3.7 A

機械性能	説明
設置方向	前方、後方、天井、後方上部
寸法	<ul style="list-style-type: none"><li>• 382 (W) x 318 (D) x 88 (H) mm (フット含まず)</li><li>• 382 (W) x 318 (D) x 115 (H) mm (フット含まず)</li></ul>
重量	5.8 ± 0.5 kg
環境条件	5 ~ 40℃、湿度10%~85% (非結露)

**注:** デザインおよび仕様は、事前の通知なしに変更される場合があります。

# 追加情報

## RS232 protocol function list

Baud Rate 9600

Data Bits 8

Parity None

Stop Bits 1

Flow Control None

UART16550 FIFO Disable

### ■ Write Command

~	X	X	X	X	X		n	CR
Lead Code	Projector ID		Command			space	variable	carriage return
Prefix	00~99 (Default: 00)		000~999				0~9999	suffix

Pass:

Fail:

### ■ Read Command

~	X	X	X	X	X		n	CR
Lead Code	Projector ID		Command			space	variable	carriage return
Prefix	00~99 (Default: 00)		000~999				0~9999	suffix

### Response Format

Pass: 

O	k	n
Variable		

      Fail:

### ■ System Automatically Send

I	N	F	O	n
				Variable

**Note:** There is a <CR> after all ASCII commands. 0D is the HEX code for <CR> in ASCII code.



# 追加情報

Main Menu	Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value	Write Command			Read Command					
							Command	space	Set Para	Command	space	CMD Value	Pass		
3D	3D Mode	Off	Off				-XX230		0						
		On	On				-XX230		4						
		3D Tech	Off	Off				-XX230		0					
			DLP-Link	DLP-Link				-XX230		1					
		3D-2D	3D	3D				-XX400		0					
			L	L				-XX400		1					
		3D Format	R	R				-XX400		2					
			Auto	Auto				-XX405		0					
		3D sync invert	SBS	SBS				-XX405		1					
			Top and Bottom	Top and Bottom				-XX405		2					
	Reset	Frame Sequential	Frame Sequential				-XX405		3						
		Off	Off				-XX231		0						
	Aspect Ratio	4:3	Off				-XX231		1						
		16:9	Off				-XX234		1						
		16:10	Off				-XX80		1	-XX127	1		O k	1	
		LBX	Off				-XX80		2	-XX127	1		O k	2	
		Native	Off				-XX80		3	-XX127	1		O k	3	
	Edge Mask	Auto	Auto				-XX80		5	-XX127	1		O k	5	
		Off	Off				-XX80		6	-XX127	1		O k	6	
	Zoom	Zoom Plus	Off				-XX80		7	-XX127	1		O k	7	
Zoom Minus		Off				-XX81		0-10							
Reset		Off				-XX05									
Image Shift	H+	Off				-XX06		1							
	H-	Off				-XX06		2							
	V+	Off				-XX06		3							
	V-	Off				-XX06		4							
	Reset	Off				-XX06		5							
Geometric Correction	Four Corners	top left	H. 0-120	H. 0-120			-XX543		1						
			V. 0-80	V. 0-80			-XX543		1						
			right +1	right +1			-XX543		1						
			left +1	left +1			-XX543		1						
			up +1	up +1			-XX543		1						
		top right	down +1	down +1			-XX543		1						
			H. 0-120	H. 0-120			-XX543		1						
			V. 0-80	V. 0-80			-XX543		1						
			right +1	right +1			-XX543		1						
			left +1	left +1			-XX543		1						
	Bottom-left	up +1	up +1			-XX543		1							
		down +1	down +1			-XX543		1							
		H. 0-120	H. 0-120			-XX543		1							
		V. 0-80	V. 0-80			-XX543		1							
		right +1	right +1			-XX543		1							
	Bottom-right	left +1	left +1			-XX543		1							
		up +1	up +1			-XX543		1							
		down +1	down +1			-XX543		1							
		H. 0-120	H. 0-120			-XX543		1							
		V. 0-80	V. 0-80			-XX543		1							
H Keystone	Reset	Reset				-XX543		1							
	40-40	40-40				-XX543		1							
V Keystone	Reset	Reset				-XX543		1							
	40-40	40-40				-XX543		1							
Audio	Audio Settings	Auto	Auto												
		Internal Speaker	Internal Speaker												
	Mute	Off	Off												
		On	On												
	Mic	Off	Off												
		On	On												
	Volume	0-10	0-10												
		0-10	0-10												
	Projection	Front	Front												
		Rear	Rear												
Screen Type	Ceiling-top	Ceiling-top													
	Rear-top	Rear-top													
Filter Settings	Filter Usage Hours	16:9	16:9												
		16:10	16:10												
		Off	Off												
		300hr	300hr												
		500hr	500hr												
	Filter Reset	800hr	800hr												
		1000hr	1000hr												
		Off	Off												
		On	On												
		Always On	Always On												
Power Settings	Direct Power On	Off													
	Signal Power On	Off													
	Auto Power Off (min.)	0-180 (1 min increments)	20												
	Sleep Timer (min.)	0-990	30												
	Power Mode (Standby)	Active	Active												
Security	Security	Off													
	Security Timer	On													
	Month	Month													
	Day	Day													
	Hour	Hour													
HDMI Link Settings	HDMI Link	Off													
	Inclusive of TV	On													
	Power On Link	No													
	Power Off Link	Yes													
	Green Grid	Mutual													
Test Pattern	Magenta Grid	PJ → Device													
	White Grid	Device → PJ													
	White	Off													
	Off	On													
	IR Function	Off All													
Remote Settings	Remote Code	On All													
	User1 (F1)	00-99													
	User2 (F2)	00-99													
	User3 (F3)	00-99													
	1.Test Pattern	Functions please refer to UM													

**Note:** Some commands are not supported, it depends on models.

# 追加情報

Main Menu	Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value	Write Command			Read Command				
							Command	space	Set Para.	Command	space	Pass		
Options	Projector ID	00-99	English				-XX79		00-99					
			Deutsch				-XX70		1					
			Francais					-XX70		2				
			Italiano					-XX70		3				
			Espanol					-XX70		4				
			Portugues					-XX70		5				
			Polski					-XX70		6				
			Nederlands					-XX70		7				
			Svenska					-XX70		8				
			Norsk/Dansk					-XX70		9				
			Suomi					-XX70		10				
			Ukraynd					-XX70		11				
			繁體中文					-XX70		12				
			簡體中文					-XX70		13				
			日本語					-XX70		14				
			한국어					-XX70		15				
			Русский					-XX70		16				
			Magyar					-XX70		17				
			Čeština					-XX70		18				
			عربي					-XX70		19				
			Türkçe					-XX70		20				
			Tiếng Việt					-XX70		21				
			Bahasa Indonesia					-XX70		22				
			Română					-XX70		23				
			Slovakian					-XX70		24				
			Menu Settings	Menu Location	Top left				-XX72		1			
					Top right				-XX72		2			
					Center				-XX72		3			
	Bottom left						-XX72		4					
	Bottom right						-XX72		5					
	Off						-XX515		0					
	Menu Timer	Sec					-XX515		1					
		10sec					-XX515		3					
	Auto Source	Off					-XX563		0					
		On					-XX563		1					
	Input Source	[No signal]												
		HDMI1						-XX12		1			O k 0	
		HDMI2					-XX12		15			O k 7		
		VGA					-XX12		5			O k 8		
	Input Name	HDMI1	Default / Custom		Default		-XX518		1 ~n..n (10 characters)			O k 2		
		HDMI2	Default / Custom		Default		-XX518		2 ~n..n (10 characters)					
	VGA	Off	Default / Custom		Default		-XX518		8 ~n..n (10 characters)					
		On					-XX101		0					
	High Altitude	On					-XX101		1					
		Off					-XX348		0					
	Display Mode Lock	Off					-XX348		1					
		On					-XX103		0					
	Keypad Lock	On					-XX103		1					
		Off					-XX102		0					
	Information Hide	On					-XX102		1					
		Off					-XX82		1					
	Logo	Default					-XX82		3					
		Neutral					-XX82		2					
		User					-XX82		2					
	Background Color	None					-XX104		0					
		Blue					-XX104		1					
		Red					-XX104		3					
		Green					-XX104		4					
		Gray					-XX104		6					
		Logo					-XX104		7					
		Auto Upgrade FW	On											
	Off													
	Reset OSD	Reset to Default												
	Reset	Reset to Default with password												
	Network	LAN	Network Status	Connected									O k 1	
			Disconnected										O k 0	
			MAC Address											O k 1
			DHCP	Off										O k 0
			On											O k 1
			IP Address				192.168.0.100							O k 1
			Subnet Mask				255.255.255.0							O k 0
			Gateway				192.168.0.254							O k 1
			DNS				192.168.0.51							O k 1
			Reset											O k 1
		Control	Creston	Off										O k 1
			On											O k 0
			Extron	Off										O k 1
			On											O k 0
			PJ Link	Off										O k 1
			On											O k 0
			AMX Device Discovery	Off										O k 1
			On											O k 0
			Telnet	Off										O k 1
			On											O k 0
	HTTP	Off										O k 1		
	On											O k 0		
	Info	Regulatory											O k 1	
		Serial Number											O k 0	
		Current Input Source											O k 1	
		Resolution	00x00										O k 1	
		Refresh Rate	00Hz										O k 1	
		Network Status	Disconnected										O k 1	
		Connected											O k 0	
		IP Address											O k 1	
		Projector ID	00-99										O k 1	
		Remote Code	00-99										O k 1	
		Remote Code(Active)	00-99										O k 1	
		Display Mode											O k 1	
		Power mode(standby)	Err										O k 0	
		Active	Communication										O k 1	
Brightness Mode												O k 3		
Filter Usage Hours											O k 1			
Light Source Hours	Total										O k 1			
System											O k 1			
LAN											O k 1			
MCU											O k 1			

**Note:** Some commands are not supported, it depends on models.

# 追加情報

Main Menu	Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value	Write Command			Read Command							
							CMD	space	Set Para.	CMD	space	CMD Value	Pass				
<b>Other Items</b>																	
Other Items	Power Off						-X000		0	-XX124		1					
	Power On						-X000		1	-XX124		1					
	Power On with password						-X000		1 -nmm								
	Re-Sync						-X001		1								
	AV Mute	Off					-X002		0	-XX355		1					
		On					-X002		1	-XX355		1					
	Mute	Off					-X003		0	-XX356		1					
		On					-X003		1	-XX356		1					
	Freeze	Unfreeze					-X004		0								
		Freeze					-X004		1								
	System Auto Send	Standby Mode												N	F	D	0
		Warming up												N	F	D	1
		Cooling Down												N	F	D	2
		Out of Range												N	F	D	3
		Over Temperature												N	F	D	7
	Model Name	Optoma WUXGA															
	Software Version										-XX151		1				
	LAN FW version										-XX122		1		O	k	mmmmmm (Software Version)
		Fan 1 Speed	0000-9999								-XX367		1		O	k	mmmmmm (LAN FW version)
	Fan Speed	Fan 2 Speed	0000-9999								-XX351		1		O	k	0000-9999
		Fan 3 Speed	0000-9999								-XX351		2		O	k	0000-9999
		Fan 4 Speed	0000-9999								-XX351		3		O	k	0000-9999
		Fan 5 Speed	0000-9999								-XX351		4		O	k	0000-9999
											-XX351		5		O	k	0000-9999
	System Temperature										-XX352		1		O	k	0000-9999
	Information	Info String					a = Power Status b = Lamp Hour c = Input Source d = Firmware Version BDP ver = DXX MCU ver = MXX LAN ver = LXX/1.01 e = Display mode				-XX150		1		O	k	abbbbbbccccddddee (Note*1)
		Resolution									-XX150		4		O	k	mm..mm (e.g. Ok1920x1080)
		Standby Power Mode	Active								-XX150		16		O	k	1
			Eco								-XX150		16		O	k	2
		DHCP	Off								-XX150		17		O	k	0
		On								-XX150		17		O	k	1	
	System Temperature									-XX150		18		O	k	mm..mm (e.g. Ok48)	
	Refresh rate									-XX150		19		O	k	mm..mm (e.g. Ok60Hz)	
Source Lock	Off						-X0100		0								
	On						-X0100		1								
Display message on the OSD							-X0210		mm..n (140 characters)								
Constant Luminance Settings	0-11						-X0522		0-11								
<b>Remote Control Simulation</b>																	
Remote Control Simulation	Power						-X0140		1								
	Power Off						-X0140		2								
	Up						-X0140		10								
	Left						-X0140		11								
	Enter (for projection MENU)						-X0140		12								
	Right						-X0140		13								
	Down						-X0140		14								
	Volume -						-X0140		17								
	Volume +						-X0140		18								
	Menu						-X0140		20								
	VGA-1						-X0140		23								
	AV Mute						-X0140		24								
	Freeze						-X0140		30								
	Zoom +						-X0140		32								
	Zoom -						-X0140		33								
	Mode						-X0140		36								
	Aspect Ratio						-X0140		37								
	Info						-X0140		40								
	Re-sync						-X0140		41								
	HDMI 1						-X0140		42								
	HDMI 2						-X0140		43								
	Source						-X0140		47								
	1						-X0140		51								
	2						-X0140		52								
	3						-X0140		53								
	4						-X0140		54								
	5						-X0140		55								
	6						-X0140		56								
	7						-X0140		57								
	8						-X0140		58								
	9						-X0140		59								
	0						-X0140		60								
	Hot Key (user1)(F1)						-X0140		70								
Hot Key (user2)(F2)						-X0140		71									
Hot Key (user3)(F3)						-X0140		72									
SD						-X0140		78									

**Note:** Some commands are not supported, it depends on models.

# 追加情報

Note \*1  
~xx150

Power	Light Source Life				Input Source		Firmware Version				Display Mode	
a	b	b	b	b	c	c	d	d	d	d	e	e
a=0 Power Off a=1 Power On	Light Source Life = nnnn Calucalte by each mode formula				cc=00 None cc=01 DVI cc=02 VGA1 cc=03 VGA2 cc=04 S-Video cc=05 Video cc=06 BNC cc=07 HDMI1 cc=08 HDMI2 cc=09 Wireless cc=10 Compnent cc=11 Flash drive cc=12 Network Display(Presenter) cc=13 USB Display cc=14 HDMI3 cc=15 DisplayPort cc=16 HDBaseT cc=17 Multimedia		# # # #				ee=00 None ee=01 Presentation (Old: Cinema) ee=02 Bright ee=03 Cinema (Old: Movie/Photo) ee=04 sRGB\Reference\Standard ee=05 User(1) ee=06 User2 ee=07 Blackboard ee=08 Classroom ee=09 3D ee=10 DICOM SIM. ee=11 Film ee=12 Game ee=13 Cinema ee=14 Vivid ee=15 ISF Day ee=16 ISF Night ee=17 ISF 3D ee=18 2D high speed ee=19 Blending Mode ee=20 Sport ee=21 HDR ee=22 HDR SIM. ee=23 Super Bright ee=24 (Alexa auto check 2D/3D User)	

**Note:** Some commands are not supported, it depends on models.

# 追加情報

## Optoma社お問い合わせ先

サービスやサポートにつきましては、最寄りのオフィスまでご連絡ください。

### アメリカ

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539  
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786  
📠 510-897-8601  
✉ [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### カナダ

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539  
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786  
📠 510-897-8601  
✉ [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### 南米

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539  
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786  
📠 510-897-8601  
✉ [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### ヨーロッパ

Unit 1, Network 41, Bourne End Mills  
Hemel Hempstead, Herts,  
HP1 2UJ, United Kingdom  
www.optoma.eu  
カスタマーサービス  
TEL: +44 (0)1923 691865

☎ +44 (0) 1923 691 800  
📠 +44 (0) 1923 691 888  
✉ [service@tsc-europe.com](mailto:service@tsc-europe.com)

### Benelux BV

Randstad 22-123  
1316 BW Almere  
The Netherlands  
www.optoma.nl

☎ +31 (0) 36 820 0252  
📠 +31 (0) 36 548 9052

### フランス

Bâtiment E  
81-83 avenue Edouard Vaillant  
92100 Boulogne Billancourt,  
フランス

☎ +33 1 41 46 12 20  
📠 +33 1 41 46 94 35  
✉ [savoptoma@optoma.fr](mailto:savoptoma@optoma.fr)

### スペイン

C/ José Hierro,36 Of.1C  
28522 Rivas VaciaMadrid,  
スペイン

☎ +34 91 499 06 06  
📠 +34 91 670 08 32

### ドイツ

Wiesenstrasse 21 W  
D40549 Düsseldorf,  
ドイツ

☎ +49 (0) 211 506 6670  
📠 +49 (0) 211 506 66799  
✉ [info@optoma.de](mailto:info@optoma.de)

### スκανジナビア

Lerpeveien 25  
3040 Drammen  
ノルウェー

☎ +47 32 98 89 90  
📠 +47 32 98 89 99  
✉ [info@optoma.no](mailto:info@optoma.no)

PO.BOX 9515  
3038 Drammen  
Norway

### 韓国

WOOMI TECH.CO.,LTD.  
4F,Minu Bldg.33-14, Kangnam-Ku,  
seoul,135-815, KOREA

☎ +82+2+34430004  
📠 +82+2+34430005

### 日本

東京都足立区綾瀬3-25-18  
株式会社オーエス  
コンタクトセンター: 0120-380-495

✉ [info@os-worldwide.com](mailto:info@os-worldwide.com)  
www.os-worldwide.com

### 台湾

12F., No. 213,Sec. 3, Beixin Rd.,  
Xindian Dist., New Taipei City 231,  
Taiwan, R.O.C.  
www.optoma.com.tw

☎ +886-2-8911-8600  
📠 +886-2-8911-6550  
✉ [services@optoma.com.tw](mailto:services@optoma.com.tw)  
asia.optoma.com

### 中国

Room 2001, 20F, Building 4,  
No.1398 Kaixuan Road,  
Changning District, Shanghai

☎ +86-21-62947376  
📠 +86-21-62947375  
www.optoma.com.cn

